

第 1 学年

シ ラ バ ス

2026

Syllabus

日本歯科大学新潟生命歯学部

基 本 理 念

本学は、高等の教育機関として、広く知識を授けると共に、深く歯・顎・口腔の医学を教授研究し、知的、道德的及び応用的能力を展開させることを目的とし、もって人類の文化の発展と福祉に寄与し、国民の健康な生活に貢献することを使命とする（学則第1条）。

教 育 の 目 標

- 1) 幅広い教養と倫理観を持った医療人を育成する。
- 2) 問題を発見し解決する能力を持った医療人を育成する。
- 3) コミュニケーション能力のすぐれた医療人を育成する。
- 4) 歯科医学の最新の知識を生涯学び続ける能力を持った医療人を育成する。
- 5) 科学的根拠に立脚した医療を実践できる医療人を育成する。
- 6) 専門に偏らない幅広い知識と技能を有する医療人を育成する。
- 7) 高齢者の介護福祉など地域医療に貢献できる医療人を育成する。
- 8) 口腔疾患を全身的関連で把握することのできる医療人を育成する。
- 9) 健康増進と疾病の予防に貢献できる医療人を育成する。
- 10) 世界をリードする国際性を有する医療人を育成する。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

修業年限以上在籍し，所定の単位数を修得するとともに，以下の能力を身につけた者に学士の学位を授与する。

- ・生命体との関連性に幅広い知識を有し，必要に応じて応用できる能力
- ・幅広い教養と倫理観を持つプロフェッショナリズムを備えた医療人として行動できる能力
- ・根拠に立脚した歯科医学知識を生涯学び続け，患者の問題を発見し解決する能力
- ・高いコミュニケーション能力を身につけ，患者および医療系多職種と良好な連携が構築できる能力
- ・専門に偏らない幅広い知識を身につけ，その基本的技能を実践する能力
- ・超高齢社会に対応した地域包括ケアを実践できる能力
- ・医療人として国際社会において幅広く活動できる能力
- ・生涯にわたり自らの能力向上のため研鑽する能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

建学の精神である「自主独立」のもと，ディプロマポリシー（学位授与方針）に掲げる人材を育成するために，以下の通りカリキュラムを編成している。

- ・ディプロマ・ポリシー達成のため，シラバスに全授業科目の到達目標，学習方略，評価方法を明記し，学習計画を提示します。
- ・歯科医学と生命体との関連性を念頭においた一貫教育を実施します。
- ・初期教育として歯科医学生に必要な自然科学，人文・社会科学，語学教育，情報科学教育を行うとともに，医療人の基礎となるコミュニケーション能力，倫理観，プロフェッショナリズムに関する教育を実施します。
- ・医療英語コミュニケーション学習や姉妹校への短期留学により，医療従事者としての国際感覚を醸成します。
- ・PBLテュートリアルにより，論理的思考に基づく問題解決能力，科学的探究心を養成します。
- ・歯学教育モデル・コア・カリキュラムを基本とした基礎医学，臨床歯科医学に関する教育を実施するとともに，臨床能力の習得をめざし基礎と臨床を統合した教育を実施します。

- 診療参加型臨床実習の準備教育として、臨床実習前に臨床歯科学の講義による知識の習得のみならず、臨床基礎実習（シミュレーション実習）による技能・態度の習得を目指した教育，ならびに医療スタッフの一員として参加するに必要な社会歯科学の教育を実施します。
- 学生が医療スタッフとして参加し，その一員として診療業務を分担しながら，歯科医師としての知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を学ぶため診療参加型臨床実習を実施します。
- 超高齢者社会のニーズに対応できる歯科医師を目指して，訪問歯科診療の臨床実習を実施します。
- 全身管理および他職種連携を常に念頭においた臨床実習を実施します。
- 教育課程の進級審査において，シラバスに目標として掲げられた能力を適正に評価します。

シラバス

1. シラバスとは

履修する上での必要な要件を詳細に示した授業計画をいう。

2. シラバスの役割

- 1) 授業科目についての詳細な内容と計画が示されている。
- 2) 学生の教室外における予習復習の指針となる。
- 3) 試験に際しては、試験範囲等勉強の指針となる。
- 4) 学生に履修科目選択のための情報を提供する。

3. シラバスの構成

- 1) 一般目標 (GIO)
学習により期待される成果を示す。
- 2) 行動目標 (SBOs)
学習者の到達すべき行動目標を示す。
- 3) 学習方略
目標に到達するために必要な学習方法を示す。
- 4) 評価方法
目標まで達成されたかどうかを判定するための評価方法を示す。
- 5) 授業内容
授業によって学生が何を学習できるかを示す。
- 6) 準備学習
受講における予習・復習の具体的な内容を示す。
- 7) オフィスアワー
質問や相談に応じるために設定した曜日・時間・場所等を示す。

授業科目一覧表

No.	科 目	前 期	後 期
1	早 期 臨 床 実 習 I	※ ※ ※	
2	臨床から振り返る基礎学	※ ※ ※	
3	初 年 次 セ ミ ナ ー	※ ※ ※	
4	プ ロ フ ェ ッ シ ョ ン	※ ※ ※	
5	社 会 学	※ ※ ※	
6	経 済 学 (自)		※ ※ ※
7	ドイツの生活と情報 (自)		※ ※ ※
8	青 年 心 理 学		※ ※ ※
9	熱 と 物 質 の 物 理	※ ※ ※	※ ※ ※
10	生 体 物 質 の 化 学	※ ※ ※	※ ※ ※
11	細 胞 の 生 物 学	※ ※ ※	※ ※ ※
12	自 然 現 象 の 数 学	※ ※ ※	※ ※ ※
13	環 境 学 の 基 礎		※ ※ ※
14	歯 学 入 門 実 習	※ ※ ※	※ ※ ※
15	国 語 表 現 法	※ ※ ※	※ ※ ※
16	総 合 英 語	※ ※ ※	※ ※ ※
17	実 用 医 学 英 語 I	※ ※ ※	※ ※ ※
18	基 礎 独 語	※ ※ ※	※ ※ ※
19	情 報 科 学 の 実 習	※ ※ ※	
20	ファンダメンタルスキル実習I・II		※ ※ ※
21	健 康 科 学 I	※ ※ ※	
22	地 域 包 括 ケ ア 学 I		※ ※ ※
23	材 料 科 学		※ ※ ※
24	人 類 学	※ ※ ※	
25	歯 科 医 学 入 門 演 習		※ ※ ※
科 目 総 数		17	17

(自) 自由科目は1科目(1.5単位)以上履修

新潟生命歯学部 授業科目等

授 業 料 目		単位数	計	授 業 料 目		単位数	計
医学概論・歯科医学史		1.50	1.50	解 剖 学		3.00	9.75
早期臨床実習Ⅰ・Ⅱ		1.00	1.00	解 剖 学 実 習		2.00	
臨床から振り返る基礎学		1.50	1.50	口 腔 解 剖 学		1.50	
初 年 次 セ ミ ナ ー		1.50	1.50	口 腔 解 剖 学 実 習		1.00	
プ ロ フ ェ ッ シ ョ ン		2.00	2.00	発 生 学		0.75	
社 会 学		1.50	1.50	人 類 学		1.50	4.00
自由科目	経 済 学	1.50	1.50	組 織 学		1.50	
	ドイツの生活と情報	1.50		口 腔 組 織 学		1.50	
青 年 心 理 学		1.50	2.25	組織・口腔組織学実習		1.00	
臨 床 心 理 学		0.75		生 理 学		3.00	4.00
原 子 核 と 放 射 線		1.50	4.50	生 理 学 実 習		1.00	
物質の構造と反応		1.50		感 染 微 生 物 学		3.00	5.50
生命の連続性と遺伝子		1.50		生 体 防 御 学		1.50	
熱と物質の物理		3.00	3.00	感染微生物学・生体防御学実習		1.00	
基礎科学補講Ⅰ(物理)		0.00		病 理 学		1.50	4.00
基礎科学演習(物理)		0.00	3.00	口 腔 病 理 学		1.50	
生 体 物 質 の 化 学		3.00		病 理 診 断 学 実 習		1.00	4.00
基礎科学補講Ⅱ(化学)		0.00		薬 物 療 法 学		1.50	
基礎科学演習(化学)		0.00	3.00	歯 科 薬 物 療 法 学		1.50	4.00
細 胞 の 生 物 学		3.00		歯科薬物療法学実習		1.00	
基礎科学補講Ⅱ(生物)		0.00		歯 科 薬 剤 学		1.50	1.50
基礎科学演習(生物)		0.00	5.50	歯 科 理 工 学		4.50	5.50
自然現象の数学		3.00	3.00	歯科理工学実習		1.00	
環 境 学 の 基 礎		1.50	1.50	歯 科 放 射 線 学		3.00	3.00
歯 学 入 門 実 習		2.00	2.00	歯科麻酔と救急処置		3.00	3.00
国 語 表 現 法		3.00	3.00	口腔顎顔面外科手術学		1.50	3.10
総 合 英 語		1.50	5.25	口腔外科学・全身管理学実習		1.60	
実用医学英語Ⅰ		1.50		保 存 修 復 学		3.00	4.60
実用医学英語Ⅱ		0.75		保 存 修 復 学 実 習		1.60	
英 語 会 話		1.50		歯 内 療 法 学		3.00	4.60
基 礎 独 語		1.50	1.50	歯内療法学実習		1.60	
情 報 科 学 の 実 習		1.00	1.00	歯 周 疾 患 治 療 学		3.00	4.00
医 療 倫 理		0.75	0.75	歯周疾患治療学実習		1.00	
医 療 法 律 学		1.50	1.50	有 床 義 歯 学 Ⅰ		1.50	3.00
社 会 歯 科 入 門		0.75	0.75	有 床 義 歯 学 Ⅱ		1.50	
歯科医療コミュニケーション実習		0.80	0.80	有 床 義 歯 学 実 習		3.20	3.20
ファンダメンタルスキル実習Ⅰ・Ⅱ		0.75	0.75	歯 科 矯 正 学		3.00	4.00
健 康 科 学 Ⅰ		1.50	1.50	歯科矯正学実習		1.00	
健 康 科 学 Ⅱ		0.75	0.75	小 児 歯 科 学		3.00	4.00
歯 科 法 医 学		0.75	0.75	小 児 歯 科 学 実 習		1.00	
医療情報・医療管理学		0.75	0.75	歯冠補綴架工義歯学		3.00	6.20
基礎口腔保健学		1.50	3.50	歯冠補綴架工義歯学実習		3.20	
地 域 口 腔 保 健 学		1.50		口 腔 顎 顔 面 外 科 学		4.50	6.00
口 腔 保 健 学 実 習		0.50		口腔顎顔面外科診断治療学		1.50	
生 化 学		1.50	3.50	高 齢 者 歯 科 学		1.50	1.50
口 腔 生 化 学		1.50		障 害 者 歯 科 学		0.75	0.75
分子生命科学実習		0.50		歯 科 心 身 医 学		0.75	0.75

授 業 料 目	単位数	計
専門歯科治療概論	1.50	1.50
医 療 統 計 学	0.75	0.75
生 体 機 能 調 節 学	1.50	1.50
地域包括ケア学Ⅰ	1.50	1.50
地域包括ケア学Ⅱ	1.50	1.50
地域包括ケア学実習	0.80	0.80
材 料 科 学	1.50	1.50
顎口腔運動制御学	0.75	0.75
唾 液 と 唾 液 腺	0.75	0.75
臨 床 診 査 ・ 検 査 学	1.50	1.50
口 腔 腫 瘍 学	1.50	1.50
歯 性 感 染 症	0.75	0.75
顎咬合診断・口腔インプラント学	1.50	2.30
口腔インプラント学実習	0.80	
歯科医学入門演習	2.00	4.00
歯科症候学演習	2.00	
歯科医のための内科学	3.00	3.00
外 科 学	1.50	1.50
耳 鼻 咽 喉 科 学	1.50	1.50
臨 床（病 院）実 習	15.00	15.00
基 礎 医 学 演 習	1.00	1.00
総合基礎医学演習	1.00	1.00
総合歯科医学演習	1.00	1.00
臨 床 歯 学 探 究	1.00	1.00
総 合 科 目 ① ② ③	6.00	6.00
包 括 歯 科 医 学	2.00	2.00
合 計	202.35	

第1学年 授業科目 目次

－ 前 期 －

早期臨床実習Ⅰ	12
臨床から振り返る基礎学	14
初年次セミナー	18
プロフェッション	20
社会学	22
熱と物質の物理	24
生体物質の化学	26
細胞の生物学	28
自然現象の数学	30
歯学入門実習	32
国語表現法	34
総合英語	36
実用医学英語Ⅰ	38
基礎独語	40
情報科学の実習	42
健康科学Ⅰ	44
人類学	46

－ 後 期 －

経済学	50
ドイツの生活と情報	52
青年心理学	54
熱と物質の物理	56
生体物質の化学	58
細胞の生物学	60
自然現象の数学	62
環境学の基礎	64
歯学入門実習	66
国語表現法	68
総合英語	70
実用医学英語Ⅰ	72
基礎独語	74
ファンダメンタルスキル実習Ⅰ コミュニケーションスキル	76
ファンダメンタルスキル実習Ⅱ ハンドスキル	78
地域包括ケア学Ⅰ	80
材料科学	82
歯科医学入門演習	84

第1学年 前期授業科目 目次

早期臨床実習Ⅰ	12
臨床から振り返る基礎学	14
初年次セミナー	18
プロフェッション	20
社会学	22
熱と物質の物理	24
生体物質の化学	26
細胞の生物学	28
自然現象の数学	30
歯学入門実習	32
国語表現法	34
総合英語	36
実用医学英語Ⅰ	38
基礎独語	40
情報科学の実習	42
健康科学Ⅰ	44
人類学	46

早期臨床実習 I

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
高橋 靖之	1	前期	金曜日	14：40～16：20	新潟病院

科目の到達目標（GIO）

常に目的意識をもって、自発的に学習する歯学生となるために、歯科医師をめざして第一歩を踏み出したことを自覚し、歯科医学について興味を持つとともに、学習目標を明確に認識し、歯科医療に必要な知識、技能、態度を自ら進んで習得しようとする学習意欲を高める。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書			
参考書			

学習方略（重複可）

- ☐ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBLを含む） ☒ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☒ 客観試験（10％） ☐ 論述試験（ ％） ☐ 口頭試験（ ％） ☒ レポート（70％）
☐ 実地試験（ ％） ☐ ポートフォリオ（ ％） ☐ シミュレーションテスト（ ％）
☐ 観察記録（ ％） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（20％）

成績評価方法

一般目標で示した項目についての多選択肢形式試験（10％）と、レポート（70％）と遅刻、欠席（20％）で成績評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

金曜日 16：30～18：00 場所 新潟病院 歯科麻酔・全身管理科医局、不在の場合はメールで対応
--

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
4月10日	高橋 靖之	オリエンテーション	1) 患者情報の守秘と患者等への情報提供の重要性と説明責任を理解している。(C-1-3-5)
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典 第4版 p672-676	について学習する。
	関 秀明 海老原 隆 水橋 亮 大森みさき 水谷 太尊 高塩 智子	総合診療科	1) 可撤性義歯の概形印象採得と研究用模型製作ができる。 E-5-3-4-2-3 (I a)
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典 第4版 p36, 189	について学習する。
4月17日 4月24日 5月8日 5月15日	猪子 芳美 大橋 誠	睡眠歯科	1) 睡眠時無呼吸の原因、診察、検査、診断および治療を概説する。 (D-3-1-11-6) 2) 睡眠関連の医療チームの役割と分担、連携を説明する。(D-6-1)
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典 第4版 p887, 1519	について学習する。
5月22日 5月29日 6月5日 6月19日 6月26日	高橋 靖之 押切 孔 齋藤 芳秀 井口 麻美 原 基	歯科麻酔・全身管理科	1) バイタルサインの意義とそのモニタリングの方法を理解している。 (D-2-3-2) 2) 血圧、脈拍数、呼吸数、体温の測定方法と異常所見を理解している。 (D-2-3-3) 3) 意識状態の確認方法と異常所見を理解している。(D-2-3-4)
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典 第4版 p353	について学習する。
	中谷 佑哉 菊地 庸佑 町田 東子	口腔外科	1) 医療チームや各構成員（歯科医師、医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、歯科技工士、言語聴覚士、臨床検査技師、その他の医療職）の役割分担と連携責任体制を理解している。(C-1-3-2) 2) 口腔、顎顔面領域の疾患の病態、診断、治療 口腔、顎顔面領域の疾患の特徴と病因及び診断と治療の基本的概念を理解する。(D-3-1)
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典 第4版 p502	について学習する。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月17日 4月24日 5月8日 5月15日 5月22日 5月29日 6月5日 6月19日 6月26日	北澤 裕美 上津 豪洋	小児歯科	1) 主な歯科疾患（齲蝕，歯周疾患）の予防を理解している。（D-5-1-1） 2) 齲蝕予防におけるフッ化物の応用方法を理解している。（D-5-1-2） 3) プラークコントロールの意義と方法を理解している。（D-5-1-3） 4) PMTC を実施できる。（E-5-2-3）
	準備学習と時間	学習時間：30分 常用歯科辞典第4版 p107-109 について学習する。	
	瀬戸 淑子 稲富 弘毅	矯正歯科	1) 矯正治療の目的と意義を説明する。（D-5-5-1） 2) 不正咬合の分類を列挙する。（D-5-5-3） 3) 顎変形症を概説する。（D-3-1-1-3）
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：「歯科矯正学」第6版 p8-13, 96-99, 345-352 を参照する。	
	吉岡 裕雄 白野 美和 渥美陽二郎	訪問歯科口腔ケア科	1) 地域包括ケアシステムをはじめとする，地域における医療・保健・福祉・介護の連携を理解している（C-4-3-6） 2) 高齢者の嚥下障害の原因となる背景・疾患および摂食嚥下リハビリテーション（食形態の調整を含む）を理解している。（D-5-7-7）
	準備学習と時間	準備学習：30分 「嚥下」，「嚥下障害」「嚥下調整食」「5期モデル」「咀嚼運動」などのキーワードを調べておく。（参考図書：常用歯科辞典第4版 p157-159, p559, p1030）	
	佐々木善彦	放射線科	1) 全身状態を評価し，顎顔面および口腔内の診察ができる（E-2-2-4） 2) 口腔内エックス線検査またはパノラマエックス線検査で得た画像を読み影できる。（E-2-5-4）
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典第4版 p253-258 について学習する。	
	瀬戸 宗嗣 鈴木 梨菜	口腔インプラント科	1) 口腔インプラントの種類，特徴，目的及び意義を理解している。（D-5-3-3-1） 2) 口腔インプラントの適応症について説明する。（D-5-3-3-2） 3) 口腔インプラントに必要な検査を説明する。（D-5-3-3-3）
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典第4版 p91-94 について学習する。	
7月3日	高橋 靖之 高橋 圭三	病院で働く人々（1）	1) 患者中心のチーム医療の意義を理解している。（C-1-3-1） 2) 医療チームや各構成員（歯科医師，医師，薬剤師，看護師，歯科衛生士，歯科技工士，言語聴覚士，臨床検査技師，その他の医療職）の役割分担と連携責任体制を理解している。（C-1-3-2）
	準備学習と時間	学習時間：30分 参考図書：常用歯科辞典第4版 p672-676 について学習する。	
7月10日	高橋 靖之 佐野 拓人	病院で働く人々（2）	1) 患者中心のチーム医療の意義を理解している。（C-1-3-1） 2) 医療チームや各構成員（歯科医師，医師，薬剤師，看護師，歯科衛生士，歯科技工士，言語聴覚士，臨床検査技師，その他の医療職）の役割分担と連携責任体制を理解している。（C-1-3-2）
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典第4版 p672-676 について学習する。	
7月24日	高橋 靖之 松本香好美	病院で働く人々（3）	1) 患者中心のチーム医療の意義を理解している。（C-1-3-1） 2) 医療チームや各構成員（歯科医師，医師，薬剤師，看護師，歯科衛生士，歯科技工士，言語聴覚士，臨床検査技師，その他の医療職）の役割分担と連携責任体制を理解している。（C-1-3-2）
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典第4版 p672-676 について学習する。	
7月31日	高橋 靖之	客観試験と感想文	1) 歯科医師のプロフェッショナリズムを理解している。（C-1-2-1）
	準備学習と時間	準備学習：30分 参考図書：常用歯科辞典第4版 p672-683 について学習する。	

臨床から振り返る基礎学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
岡田 康男	1	前期	水曜日	9：00～10：20	211 番教室

科目の到達目標（GIO）

歯科大学学生として理想とする歯科医師像をイメージし将来の目標を立てるために基礎系教科で学ぶ知識が歯科医師になった時に臨床の現場でどのように活かされているかを認識し、臨床歯科医学に必要な生命科学を歯科基礎医学、生物学および物理学の視点から理解する。

	著者・编者	書名	版	出版社
教科書	中原 泉, 藤井一維 編集代表	常用歯科辞典	第4版	医歯薬出版
参考書				

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☒ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☐ 客観試験（ %） ☐ 論述試験（ %） ☐ 口頭試験（ %） ☒ レポート（50%）
☐ 実地試験（ %） ☐ ポートフォリオ（ %） ☐ シミュレーションテスト（ %）
☐ 観察記録（ %） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（50%）

成績評価方法

評価は、レポートと態度により行い、14 回分の平均とする。レポート課題がない授業では態度のみで評価を行う。レポートは内容により評価を行う。態度は授業参加状況、講義中に行うソクラテステストの回答状況や課題提出の状況などにより総合的に判断し、平常点とする。1/3（5 回）以上欠席した場合（公休等除く）には態度の評価は 0 点とする。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

曜日：水曜日 時間帯：17：00～18：00 場所：病理学講座（新潟病院 3 階） 事前にメールで要予約（メールアドレスは開講日に通知する）

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
4 月 15 日	戸谷 収二 岡田 康男	口腔癌の基礎と臨床（1） 「口の中にも癌はできる。でも診断、治療は？」 口腔癌の診断・治療に関連した口腔外科学と病理学	1) 生命科学と口腔癌の診断、治療との関わりを説明する。（A-5-6, C-1-1, D-3-1-6-3） 2) 口腔癌の診断・治療における口腔外科学と病理学の関わりを説明する。（RE-01, C-1-3, D-2-6） 3) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。（PR, C-1） 4) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。（LL-01～04, C-2-1）
	準備学習と時間	準備学習：30 分 常用歯科辞典の口腔癌、舌癌、下顎肉肉癌、頬粘膜癌、顎骨再建術、抗がん薬、放射線治療、病理学、病理組織診断を参考に講義テーマについて学習する。	
4 月 22 日	辻村麻衣子 岡 俊哉	口腔癌の基礎と臨床（2） 「口の中にも癌はできる。でも診断、治療は？」 口腔癌の診断・治療に関連した組織学と生物学	1) 生命科学と口腔癌の診断、治療との関わりを説明する。（PS-05, PS-12, C-1-1） 2) 口腔癌の診断・治療における口腔外科学、病理学と組織学、生物学の関わりを説明する。（A-1-4, A-5-6, C-1-3） 3) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。（PR） 4) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。（LL-01～04）
	準備学習と時間	準備学習：30 分 常用歯科辞典の癌腫、組織、幹細胞、アポトーシスを参考に講義テーマについて学習する。	
5 月 13 日	三瓶 素子 鳥海 拓	口腔機能の発達不全と低下の基礎と臨床（1） 「小児の口腔機能発達不全って？」 小児の口腔機能とその発達不全の基礎と臨床	1) 小児の口腔機能発達不全を説明する。（A-2-4-5） 2) 小児の口腔機能発達不全の評価方法を説明する。（A-2-4-6, D-5-6-8） 3) 口腔の成長発育を形態と機能の観点から説明する。（A-2-4-1, A-2-4-2, A-2-4-3） 4) 口腔機能を「獲得→維持→低下」という生涯発達の観点で捉えて説明する。（A-3-2-4, A-3-2-10, A-3-4-1） 5) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。（PR） 6) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。（LL, C-2-1, 3）
	準備学習と時間	準備学習：30 分 常用歯科辞典の口呼吸、口唇閉鎖不全、摂食・嚥下機能を参考に講義テーマについて学習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
5月20日	水橋 史 吉岡 裕雄	唾液の基礎と臨床 (2) 「口腔機能発達不全の子供は将来どうなる？」 成人の口腔機能低下の基礎と臨床での対応	1) 口腔機能低下症を説明する。(D-5-7-4) 2) 成人の口腔機能検査を説明する。(D-3-1-11-2) 3) 義歯装着者の口腔機能を説明する。(D-5-3-2-1) 4) 成人の口腔機能管理を説明する。(D-3-1-11-2) 5) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR) 6) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL, C-2-1, 3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 常用歯科辞典の義歯, 摂食・嚥下機能を参考に講義テーマについて学習する。	
5月27日	新井 恭子 吉村 建	歯髄・根尖性疾患の基礎と臨床 (1) 「歯が痛い, 顔が腫れた」 歯内療法学: 歯, 歯髄, 歯周組織の痛みの特徴 解剖学: 歯と歯周組織の形態と構造	1) 歯髄疾患の痛みの特徴と症状を説明する。(D-5-2-2-1) 2) 根尖歯周組織疾患の痛みの特徴と症状を説明する。(D-5-2-2-1) 3) 歯と歯周組織の形態と構造の概要を説明する。(A-3-4-4, A-3-4-5, A-3-4-7) 4) 歯の概要を説明する。(A-3-4) 5) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR) 6) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL, C-2-1, 3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 常用歯科辞典の歯髄炎, 根尖性歯周組織疾患, 歯周組織, 歯の項目を参考に講義テーマについて学習する。	
6月3日	織田 隆昭 小野 裕明	歯髄・根尖性疾患の基礎と臨床 (2) 「歯が痛い, 顔が腫れた」 放射線学: 正常解剖に基づいた異常像の読影と診断 物理学: 放射線の種類と発生原理	1) 放射線の種類, 性質, 測定法と単位を理解している。(D-2-5-1) 2) 口内法エックス線検査の種類と適応及びパノラマエックス線検査の適応を理解している。(D-2-5-6) 3) 口内法エックス線画像とパノラマエックス線画像における正常像を理解している。(D-2-5-7) 4) 顎顔面頭蓋部エックス線検査の種類と適応を理解している。(D-2-5-8) 5) 放射線の人体 (胎児を含む) への影響の特徴 (急性影響と晩発影響等)を理解している。(D-2-5-2) 6) 造影検査法, 超音波検査法, コンピューター断層撮影法 (CT), 歯科用コーンビーム CT (CBCT), 磁気共鳴撮像法 (MRI) 及び核医学検査法の原理と基本的特徴を理解している。(D-2-5-9) 7) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR) 8) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL, C-2-1, 3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 常用歯科辞典のパノラマ X 線, CT, MRI, 核医学をキーワードとして参考にし講義テーマについて学習する。	
6月10日	佐藤 利英 辻村麻衣子	高齢者歯科の基礎と臨床 (1) 「歯の数が多い? 加齢と噛み合わせ」 高齢者の欠損治療と加齢に伴う変化	1) 高齢者の加齢変化と欠損治療について説明する。(E-5-6) 2) 老化に伴う口腔・顎顔面領域の器官・組織の変化を説明する。(A-2-3-2) 3) 噛み合わせと脳機能 (認知症) の関連について説明する。(D-5-7-1) 4) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR) 5) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL, C-2-1, 3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 常用歯科辞典の老化, 加齢 (歯の), 義歯, 咬合様式を参考に講義テーマについて学習する。	
6月17日	白野 美和 鴨田 剛司	高齢者歯科の基礎と臨床 (2) 「口の中も歳をとる?」 高齢者に特有な口腔内状況と訪問歯科, 高齢社会の現状に関連した衛生学	1) 訪問歯科診療について説明する。(D-5-7-7) 2) 高齢者の口腔機能低下について説明する。(D-5-7-4) 3) 摂食嚥下障害を説明する。(A-2-4-8) 4) 高齢者のおかれた社会環境を説明する。(C-4-3-4) 5) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR) 6) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL, C-2-1, 3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 常用歯科辞典の高齢社会, 訪問歯科を参考に講義テーマについて学習する。	
6月24日	上田 一彦 大熊 一夫	審美修復の基礎と臨床 (1) 「白いかぶせ物って?」 審美修復の治療に関連した歯科補綴学と歯科理工学	1) CAD/CAM の特徴について概要を説明する。(B-3-2) 2) CAD/CAM で加工する材料の種類と特徴を説明する。(B-3-1) 3) CAD/CAM を使用した治療法の概要を説明する。(D-5-3-1-2) 4) 歯科材料と審美的治療の関わりを説明する。(B-2-1) 5) 固定性補綴装置の種類および特徴を説明する。(D-5-3-1-2) 6) 臨床歯学を学ぶ上での基礎歯学の重要性を認識する。(LL, C-2-1, 3) 7) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 常用歯科辞典のジルコニア, CAD/CAM を参考に講義テーマについて学習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
7月1日	鈴木 雅也 福井佳代子	審美修復の基礎と臨床 (2) 「天然の歯は白色？」 歯の変色原因と変色歯の漂白法に関連した歯科保存学と薬理学	1) 生活歯の変色の病因, 病態および治療法を説明する。 (D-3-2-1, D-5-2-1-1) 2) 失活歯の変色の原因と処置を説明する。(D-5-2-2-6) 3) 変色歯の原因薬剤とその副作用を説明する。(A-6-4-1, A-6-4-2) 4) 歯の漂白に用いる薬剤とその特徴を説明する。(A-6-2-2) 5) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR) 6) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL, C-2-1, 3)
	準備学習と時間	準備学習:30分 常用歯科辞典の変色歯, テトラサイクリン変色歯, 漂白 (歯の), ウィーキングブリーチ, オフィスホワイトニング, ホームホワイトニングを参考に講義テーマについて学習する。	
7月8日	井口 麻美 那須 輝顕	麻酔の基礎と臨床 「手術に麻酔は必需品」 歯科麻酔法と適応に関連した歯科麻酔学と生理学	1) 歯科麻酔学と生理学の関わりを説明する。(D-1-2-1) 2) 全身麻酔と局所麻酔の目的, 種類, 特徴を説明する。 (D-1-2-1-1, D-1-2-3-1) 3) 麻酔薬の生体への作用を説明する。(A-6-3) 4) 体性神経系の機能を説明する。(A-3-1-5-2) 5) ニューロンの構造と機能を説明する。(A-3-1-5-6) 6) 神経の活動電位の発生と伝導の機序を説明する。(A-3-1-5-7) 7) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR) 8) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL, C-2-1, 3)
	準備学習と時間	準備学習:30分 常用歯科辞典の痛覚, 全身麻酔, 局所麻酔を参考に講義テーマについて学習する。	
7月15日	廣安 一彦 五十嵐健輔	インプラント治療の基礎と臨床 「インプラント治療ってどんなことするの？」 口腔機能回復のための口腔インプラント学と歯科理工学	1) 口腔インプラントの種類, 特徴, 適応, 目的および意義を説明する。 (B-2-6, D-5-3-3-1) 2) 口腔インプラントの基本構造を説明する。(B-2-6, D-5-3-3-1) 3) 口腔インプラントの治療術式を説明する。 (D-5-3-3-3, D-5-3-3-4) 4) 口腔インプラント用材料について説明する。(B-2-6, D-5-3-3-1) 5) 口腔インプラント体表面性状の種類を述べる。(B-2-6, D-5-3-3-1) 6) 口腔インプラント体の表面性状が生体適合性に及ぼす影響について述べる。(B-2-6, D-5-3-3-1) 7) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(C-1-2-1) 8) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(C-2-1, 3~6)
	準備学習と時間	準備学習:30分 常用歯科辞典のインプラントに関連する用語 (インプラント体, インプラント手術など) を参考に講義テーマについて学習する。	
7月22日	赤柴 竜 三上 正人	炎症・感染症の基礎と臨床 (1) 「アゴが腫れた, 顔が痛い」 そんな患者さんが来た時に必要な口腔外科学と微生物学	1) 歯性感染症を説明する。(D-3-1-3-1) 2) 歯槽骨炎, 顎骨炎, 蜂窩織炎, 歯性上顎洞炎を説明する。(D-3-1-3-6) 3) 口腔・顎顔面領域に症状を現す感染症 (带状疱疹) を説明する。 (D-3-1-10-2) 4) 口腔・顎顔面領域における炎症性疾患の原因微生物について説明する。 (A-4-1-5) 5) 免疫低下と内因感染について説明する。(A-4-1-2) 6) 炎症の原因, 機序について説明する。(A-5-5-1) 7) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR, C-1) 8) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL-01~04, C-2-1)
	準備学習と時間	準備学習:30分 常用歯科辞典の歯性感染症, 化膿性炎症, 膿瘍, 蜂窩織炎, 口底蜂窩織炎, 歯性上顎洞炎, 带状疱疹, 歯性感染症の感染経路, 内因感染, 易感染性宿主を参考に講義テーマについて学習する。	
7月29日	太田 信 鳥海 拓	矯正の基礎と臨床 「こどもの矯正治療って？」 混合歯列期の矯正治療に必要な歯科矯正学と解剖学	1) 混合歯列期の矯正歯科治療の目的を説明する。(D-5-5-1) 2) 混合歯列期の矯正歯科治療の治療法を説明する。(D-5-5-3) 3) 混合歯列期の矯正歯科治療に使用する装置を説明する。(D-5-5-4) 4) 脳頭蓋と顔面頭蓋の構成を説明する。(A-3-1-2-1, A-3-1-2-3) 5) 顎顔面の成長発育を説明する。(A-2-4-5, A-3-1-2-4) 6) 顎顔面の発育異常がもたらす咬合への影響を説明する。(A-2-4-6) 7) 自分が理想とする歯科医師像を説明する。(PR, C-1) 8) 自分がどう学習に取り組むべきかを説明する。(LL-01~04, C-2-1)
	準備学習と時間	準備学習:30分 常用歯科辞典のチンキャップ, 上顎前方牽引装置, ヘッドギア, アクチバートル, バイオネーター, 頭蓋骨, 頭蓋底, 脳頭蓋, 顔面頭蓋, 膜内骨化, 軟骨内骨化, 混合歯列 (混合歯列期, 混合歯列弓) を参考に講義テーマについて学習する。	

初年次セミナー

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
両角 祐子	1	前期	金曜日	9:00～10:20	112 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯科医学の基礎・専門的学習および生涯学習を円滑かつ確実に遂行するために、聴く・読む、物事の関連づけ、発想法、ノート・テイキング、プレゼンテーション、クリティカルシンキングおよびロジカルライティング等の基本的なスタディ・スキル能力を身につける。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書			
参考書			

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☒ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☐ 客観試験 (%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (50%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☒ 観察記録 (20%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (30%)

成績評価方法

グループ討論などでの観察記録 20%, 出席を含む授業態度 30%, レポート 50% で評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

月曜日・17:00～18:00 ・新潟病院 4 階 歯周病学講座
 ※事前にメールで要予約 (ga-shishu (at) ngt.ndu.ac.jp)

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4 月 10 日	両角 祐子	ガイダンス	1) 本授業の目的を列挙する。(C-2-1) 2) シンク・ペア・シェア法を用いて話し合う。(C-2-4) 3) 大学での学びを説明する。(C-2)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 協同学習を予習する。	
4 月 20 日 (月) 2 限	両角 祐子 宮崎 晶子 (4月24日(金)) (1 限と入替)	協同学習の方法 (1)	1) シンク・ペア・シェア法とラウンドロビン法を用いて意見をまとめる。(C-2-1, 4, 7) 2) 相互に助け合い, 積極的に交流する。(C-2-4) 3) 自分と仲間に対する責任を果たす。(C-2-4) 4) 学習活動の自己および他者評価をする。(C-2-4), 6)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 協同学習を予習する。	
4 月 23 日 (木) 5 限	両角 祐子 (4月17日(金)) (1 限休講分)	ノート・テイキング	1) 簡単な話の要点やキーワードを列挙する。(C-2-1) 2) 短い話の内容をノートにまとめる。(C-2-1) 3) 見やすいノートを作成する。(C-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 どのようなノートが見やすいかを考える。	
5 月 8 日	両角 祐子	ヴィジュアルリテラシー (看图を読む)	1) ヴィジュアルテキストの要素を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 2) ヴィジュアルテキストの構成要素を相互に関連づける。(C-2-1, 7) 3) ヴィジュアルテキストから発想や推察をする。(C-2-1, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 画像を読み解くときに必要なことを考える。	
5 月 11 日 (月) 2 限	両角 祐子 宮崎 晶子 (5月15日(金)) (1 限と入替)	協同学習の方法 (2)	1) ジグソー法を用いて解答を確認する。(C-2-1, 4, 7) 2) 相互に助け合い, 積極的に交流する。(C-2-4) 3) 自分と仲間に対する責任を果たす。(C-2-4) 4) 学習活動の自己および他者評価をする。(C-2-4), 6)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 協同学習を予習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
6月5日	両角 祐子	クリティカルシンキング ロジカルライティング	1) クリティカルシンキングを説明する。(C-2) 2) ロジカルライティングを説明する。(C-2) 3) 大学で求められる「考える力」を説明する (C-2)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 大学での学びを考える。	
6月10日 (水) 3限	両角 祐子 (5月22日(金)) (1限休講分)	議論の明確化	1) 主張や根拠を示す語句・接続詞を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 2) 主張(または結論)を明確にする。(C-2-1, 3, 7) 3) 根拠(または理由)を明確にする。(C-2-1, 3, 7) 4) 協同学習のスキルを実施する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p14-17 の要点を確認する。	
6月10日 (水) 4限	両角 祐子 (5月29日(金)) (1限休講分)	隠れた前提	1) 根拠と主張の間に飛躍がないか、検討する。(C-2-1, 3, 7) 2) 主張を支持するために必要な前提を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) 主張を支持するための価値観を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 4) 協同学習のスキルを実施する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p22-25 の要点を確認する。	
6月19日	両角 祐子	根拠の確かさ	1) 根拠が「事実」か「意見」かを指摘する。(C-2-1, 3, 7) 2) 比較対照群の有無を指摘する。(C-2-1, 3, 7) 3) 調査対象数の妥当性について確認する。(C-2-1, 3, 7) 4) 影響の可能性のある他の要因を指摘する。(C-2-1, 3, 7) 5) 協同学習のスキルを実施する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p30-33 の要点を確認する。	
6月26日	両角 祐子	ロジカルライティング (1)	1) ロジカルライティングの要素を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 2) ロジックライティングに従って文章を作成する。(C-2-1, 3, 7) 3) 作成した文章を評価し、対応策を記述する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p62-94 の要点を確認する。	
7月3日	両角 祐子	ロジカルライティング (2)	1) ロジックチャートに主張・意見を記入する。(C-2-1, 3, 7) 2) 多くの根拠をロジックチャートに列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) 主張・意見を根拠が支えるように整理する。(C-2-1, 3, 7) 4) ロジックライティングに従って文章を作成する。(C-2-1, 3, 7) 5) グループで文章をチェックし、意見を交換する。(C-2-1, 3, 4, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p62-94 の要点を確認する。	
7月10日	両角 祐子	LTD (1)	1) LTD (話し合い学習法) の学び方を習得する。(C-2-1, 3, 7) 2) 少人数のグループで互恵的関係を構築する。(C-2-4) 3) 自己学習とグループ討論を通して知識の関連づけと定着を図る。 (C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 課題シートに基づいて自己学習を行う。	
7月24日	両角 祐子	LTD (2)	1) LTD (話し合い学習法) の学び方を習得する。(C-2-1, 3, 7) 2) 少人数のグループで互恵的関係を構築する。(C-2-4) 3) 自己学習とグループ討論を通して知識の関連づけと定着を図る。 (C-2-1, 3, 7) 4) ジグソー法を用いて解答を確認する。(C-2-1, 3, 4, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 課題シートに基づいて自己学習を行う。	
7月30日 (木) 4限	両角 祐子 (7月31日(金)) (1限と入替)	総括	
	準備学習と時間	準備学習: 30分 これまでの授業内容を確認する。	

プロフェッション

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
二宮 一智	1	前期	月曜日	13:00～14:40	211 番教室

科目の到達目標（GIO）

歯科大生として、将来の歯科医師として必要な目標を立てるために、社会で活躍する歯科医師の姿を通してその社会的使命を認知するとともに、豊かな人間性の必要性を知り、口腔の健康を通じて人の命と生活を守る歯科医師としての職責と生命の尊厳を理解する。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書 日本歯科医学教育学会 倫理・プロフェッショナル ナリズム教育委員会	プロフェッションワークブック		医歯薬出版株式会社
参考書			

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☒ 客観試験（30%） ☐ 論述試験（ %） ☐ 口頭試験（ %） ☒ レポート（50%）
☐ 実地試験（ %） ☐ ポートフォリオ（ %） ☐ シミュレーションテスト（ %）
☐ 観察記録（ %） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（20%）

成績評価方法

客観試験（満点 50 点）、レポート（満点 30 点）、態度（授業態度、欠席、遅刻）（20 点）を合計して評価する。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

曜日：月曜日 時間：16:00～17:00 場所：薬理学講座研究室 5号館3階

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
4月13日	二宮 一智	プロフェッショナルナリズム総論 オリエンテーション 歯科医の仕事	1) プロフェッショナルナリズムとは何かを概説する。 2) 歯科医師がプロフェッションであることを説明する。 3) 歯科医師の医療倫理を遵守する必要性を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 医療者のプロフェッショナルナリズムに関して予習する。	
4月20日	螺良 修一	開業歯科医の経歴と現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきかを説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科医師の役割について予習する。	
5月11日	吉岡 裕雄	大学職員（新潟・訪問）の現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきかを説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 訪問歯科について予習する。	
5月18日	菊谷 武	大学職員（東京）の現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきかを説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 摂食嚥下について予習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
未 定	米山 武義	開業歯科医の経歴と現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科医師の役割について予習する。	
6 月 4 日 (木)	門田 千晶	勤務医（病院）の現状について	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科医師の役割について予習する。	
6 月 8 日	高橋 睦	大学職員（基礎系）の現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 基礎研究者の役割について予習する。	
6 月 15 日	大島 克郎	大学職員（元厚労技官）の現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 公的医療保険について予習する。	
6 月 22 日	中野みゆき	勤務医（病院）の現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 基礎研究者の役割について予習する。	
6 月 29 日	二宮 一智	TBL	1) プロフェッショナリズムとは何かを概説する。 2) 歯科医師がプロフェッションであることを説明する。 3) 歯科医師の医療倫理を遵守する必要性を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 プロフェッションについて予習する	
7 月 6 日	佐藤真奈美	日本歯科医師会について	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科医師の役割について予習する。	
7 月 13 日	五十嵐健輔	大学職員（基礎系）の現状	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 基礎研究者の役割について予習する。	
7 月 17 日 (金)	中條 和子	行政官の現状について	1) 歯科医師の仕事にはどのようなものがあるかを説明する。 2) 歯科医師がどのような意識で仕事に従事するか説明する。 3) 在学中に学習に対し、自分がどうあるべきか説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科の行政機関について予習する。	
7 月 27 日	二宮 一智	客観試験	
	準備学習と時間	準備学習：30分 今までの講義を復習する。	

社会学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
杉原 名穂子	1	前期	木曜日	13:00 ~ 14:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

職場および患者との良好な関係形成を獲得し、よりよい治療効果を確保するために、現代社会とそこを生きる人々および人間関係の議論についての基本的な知識を習得する。
--

著者・編者	書名	版	出版社
教科書			
参考書			

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☐ 客観試験 (%) ☒ 論述試験 (70%) ☐ 口頭試験 (%) ☒ レポート (30%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☐ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての記述式筆記試験 (70%) と, 毎回の講義の際のレポート (30%) により評価を行う。
--

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

非常勤講師のため, 教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月16日	杉原名穂子	社会とは何か	1) 「社会」の定義について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 現代日本の社会問題について情報を収集し検討する。	
4月23日	杉原名穂子	自殺論	1) 自殺率について比較する。 2) アノミーを説明する。 3) 自己本位的自殺を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 日本社会の自殺についての現状について調べる。	
5月7日	杉原名穂子	プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神	1) 日本の近代化と西欧社会を比較する。 2) ウェーバーの理論を現代日本社会に適用する。 3) プロテスタンティズムの倫理と資本主義について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 プロテスタントとカトリックの特徴を調べる。	
5月14日	杉原名穂子	相互行為からみる社会学	1) インフォーマル・グループについて応用する。 2) コミュニケーションの2段の流れについて説明する。 3) ラベリング論について具体的に述べる。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 前回の講義内容について復習をし要点を整理する。	
5月21日	杉原名穂子	社会的ディレンマとソーシャル・キャピタル	1) 社会的ディレンマ論について説明する。 2) ソーシャル / キャピタル論を応用する。 3) 安心と信頼について具体的に述べる。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 前回の講義内容について復習をし要点を整理する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
5月28日	杉原名穂子	近代社会の理論	1) 経済的近代化について説明する。 2) 政治的近代化について説明する。 3) 社会的近代化について説明する。 4) 文化的近代化について説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 前回の講義内容について復習をし要点を整理する。	
6月11日	杉原名穂子	現代社会論（1） 消費社会とリスク社会	1) 消費社会を記述する。 2) 消費社会の概念を具体的な諸現象に応用する。 3) リスク社会論を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 リスク社会についての議論を調べる。	
6月18日	杉原名穂子	現代社会論（2） 個人化社会と現代日本の問題	1) 個人化社会論を説明する。 2) 現代社会を個人化概念で記述する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 前回の講義内容について復習をし要点を整理する。	
6月25日	杉原名穂子	現代社会論（3） リキッド・モダニティとさまざまな現代社会論	1) リキッド・モダニティについて説明する。 2) ネオリベラリズム・ポストフォーディズムなどさまざまな現代社会論を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 現代日本の働き方の状況について調べる。	
7月2日	杉原名穂子	現代社会論（4） 現代人の心性	1) フロムの理論を説明する。 2) リースマンの理論を具体的に述べる。 3) 現代人の行動の理解に適用する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 前回の講義内容について復習をし要点を整理する。	
7月9日	杉原名穂子	若者と世代をめぐる社会学	1) 日本の各世代の特徴を具体的に述べる。 2) 現実のさまざまな世代とのコミュニケーションに応用する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 世代の特徴を自分の経験や知識にもとづいて整理する。	
7月16日	杉原名穂子	現代社会の人間関係とその変容	1) 公共圏について具体的に述べる。 2) 親密圏について具体的に述べる。 3) 現代の社会状況を公共圏・親密圏の観点から説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 若者の人間関係についての特徴や問題点について考え整理する。	
7月23日	杉原名穂子	家族をめぐる問題	1) 近代家族の特徴を述べる。 2) 現代家族の特徴を述べる。 3) 21世紀の家族を20世紀の家族と比較する。 4) 家族を含めたケアのあり方に応用する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 現在の家族をめぐる問題について考えをまとめる。	
7月30日	杉原名穂子	格差社会と日本の階層構造	1) 戦後日本の階層構造の変化を説明する。 2) 格差社会の現状を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 格差社会についての経験や考えを整理する。	

熱と物質の物理

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小野 裕明	1	前期	金曜日	13:00 ~ 14:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯科医療に用いられる高度な機器の動作原理を理解するために、波動や熱力学などの物理法則を理解し、論理的に説明するための素養を身につける。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	村田 浩 他著	医歯系の物理学	2	東京教学社
参考書		高等学校 物理 教科書・参考書		

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (問題演習, 中間試験)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (90%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての筆記試験を中間試験 (45%), 本試験 (45%) で実施し, 毎回の講義で課す演習問題の提出を含む授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 火曜日 時間帯: 12:00 ~ 12:45 場所: 物理学研究室 (2 号館 3 階)
メールアドレスは初回授業で提示する。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月10日	渡辺みのり	物理数学基礎	物理に必要な数学の基礎知識を再確認する。 1) 三角関数の定義を確認する。 2) 指数と対数を確認し, 指数関数のグラフ特徴を説明する。 3) 微分積分の定義や公式を確認する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 教科書 p306-307 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。	
4月17日	渡辺みのり	力の性質・合成と分解 力のつり合い	1) ベクトルを図示する。 2) 力をベクトルを用いて矢印で表す。 3) 力を合成・分解する。 4) 力のつり合いを記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p305, 3-7 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
4月24日	渡辺みのり	剛体とモーメント	1) 剛体の運動と回転を説明する。 2) 力のモーメントを計算する。 3) 剛体の重心を求める。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p7-15 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
5月8日	渡辺みのり	運動と速度, 加速度	1) 運動を v-t 図, x-t 図で記述する。 2) 物体の速度・加速度を計算する。 3) 時速, 分速, 秒速を換算する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p19-20 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
5月15日	渡辺みのり	運動の法則	1) 運動の 3 法則を説明する。 2) 運動方程式を記述する。 3) 運動量と力積の関係を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p21-24 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
5月22日	渡辺みのり	様々な運動 1	1) 自由落下の運動方程式を記述する。 2) 鉛直投げ上げ運動を記述する。 3) 水平投射の飛距離を計算する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p24-25 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
5月29日	渡辺みのり	様々な運動 2	1) 放物運動の運動を記述する。 2) 運動量の変化を記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p25-26 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
6月5日	渡辺みのり	様々な運動 3	1) バネの弾性力とフックの法則を説明する。(B-1-1) 2) 振動運動を記述する。 3) 円運動を記述する。 4) 運動の周期を計算する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p26-29 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
6月19日	渡辺みのり	仕事とエネルギー	1) 仕事の定義を説明する。 2) 運動・位置エネルギーを記述する。(A-1-1-3) 3) エネルギーの単位を記述する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p32-34 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
6月26日	渡辺みのり	慣性力と慣性系	1) 慣性系と加速系の違いを説明する。 2) 見かけの力, 慣性力を説明する。 3) 遠心力を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p35-39 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
7月3日	渡辺みのり	摩擦と抵抗力 問題演習	1) 摩擦による抵抗力を説明する。 2) 静止摩擦力と動摩擦力を区別する。 3) 摩擦による熱の発生を説明する。 4) 演習問題を解く。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p16 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
7月10日	小野 裕明	熱と温度	1) 熱と温度の関係を説明する。(A-1-1-3) 2) 気体の熱変化を説明する。 3) 気体の状態方程式を記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p157-160 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
7月24日	小野 裕明	熱伝導と熱放射	1) 熱膨張を説明する。(B-1-1) 2) 熱伝導を説明する。(B-1-1) 3) 熱放射を記述する。 4) 大気の大気放射を記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p160-163 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	
7月31日	小野 裕明	熱力学第 1 法則・熱機関の熱効率	1) 熱力学第 1 法則を説明する。 2) 理想気体の定積変化・定圧変化を説明する。 3) 冷凍機やエアコンの原理を説明する。 4) 熱機関の熱効率を計算する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p165-172 (関連する参考書の箇所) を事前に確認する。前回の課題を解く。	

生体物質の化学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
種村 潔	1	前期	火曜日	B: 9:00 ~ 10:20 A: 10:40 ~ 12:00	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯科医学を学ぶ上で必要な化学の基礎を理解するために、原子の構造、反応速度、濃度、酸と塩基の基礎的な知識を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	竹内敬人 著	ベーシック化学	初版	化学同人
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (問題演習)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (30%) ☒ 論述試験 (50%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (20%)

成績評価方法

多肢選択・穴埋め形式による筆記試験 (30%), 論述形式による筆記試験 (50%), 授業参加状況と授業態度を含む平常点 (20%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 木曜日 時間帯: 16:00 ~ 17:00 場所: 化学研究室 (2 号館 3 階)
 事前にメールで予約のこと。 メールでの質問等は随時受け付ける。【ga-kagaku (at) ngt.ndu.ac.jp】

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4 月 14 日	種村 潔	物質量と化学反応式	1) モルの定義を説明する。(A-1-1-1) 2) 化学反応式を説明する。(A-1-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 20 分 教科書 p1-7 を読み, 要点を確認する。	
4 月 21 日	種村 潔	原子の構造	1) 原子の構造を説明する。(A-1-1-1) 2) 電子配置を説明する。(A-1-1-1) 3) ボーアの原子模型を説明する。(A-1-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p1-7 を読み, 要点を確認する。	
5 月 12 日	種村 潔	元素の性質	1) 周期表における元素の種類を説明する。(A-1-1-1) 2) 元素の性質を説明する。(A-1-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 20 分 教科書 p24-25 を読み, 要点を確認する。	
5 月 19 日	種村 潔	化学結合 分子の構造	1) 結合の種類を説明する。(A-1-1-1) 2) 分子軌道を説明する。(A-1-1-1) 3) 混成軌道を説明する。(A-1-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p34-35, 44-45 を読み, 要点を確認する。	
5 月 26 日	種村 潔	気体とその性質	1) 理想気体の状態方程式を説明する。(A-1-1-3) 2) 気体の性質を説明する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 20 分 教科書 p56-57 を読み, 要点を確認する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
6月2日	種村 潔	液体とその性質 (相平衡)	1) 金属の状態図を説明する。(A-1-1-3, B-1-2) 2) 固溶体, 合金を説明する。(A-1-1-3, B-1-2)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 教科書 p68-69 を読み, 要点を確認する。	
6月9日	種村 潔	溶液とその性質	1) 濃度の表記法を説明する。(A-1-1-3) 2) 溶液の濃度を計算する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p76-77 を読み, 濃度の計算法を確認する。	
6月16日	種村 潔	固体と結晶構造 化学反応とエネルギー	1) 固体の結晶格子の種類を説明する。(A-1-1-3, B-1-2) 2) 自由エネルギーを説明する。(A-1-1-3, A-1-2-8)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p84-85, 98-99 を読み, 要点を確認する。	
6月23日	種村 潔	化学平衡	1) 化学平衡と平衡定数を説明する。(A-1-1-3) 2) ルシャトリエの原理を説明する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p120-121 を読み, 要点を確認する。	
6月30日	種村 潔	反応速度 (1)	1) 一次反応を説明する。(A-1-1-3) 2) 二次反応を説明する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p134-135 を読み, 要点を確認する。	
7月7日	種村 潔	反応速度 (2)	1) 半減期を説明する。(A-1-1-3) 2) 活性化エネルギーを説明する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 一次反応, 二次反応について復習する。	
7月14日	種村 潔	酸と塩基 (1)	1) 酸・塩基の定義を説明する。(A-1-1-3) 2) 溶液の pH を計算する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p150-151 を読み, 要点を確認する。	
7月21日	種村 潔	酸と塩基 (2)	1) 緩衝溶液を説明する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 pH 計算ができるように, pH の計算法を確認する。	
7月28日	種村 潔	酸化と還元 電池と電気分解	1) 酸化反応・還元反応を説明する。(A-1-1-3, B-1-2) 2) 金属のイオン化傾向を説明する。(A-1-1-3, B-1-2) 3) 電池の仕組みを説明する。(A-1-1-3, B-1-2)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p166-167, 176-177 を読み, 要点を確認する。	

細胞の生物学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
岡 俊哉	1	前期	木曜日	9:00 ~ 10:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯学基礎科目の学習を円滑に進めるために、生命活動の場として最も基本的な構成単位である細胞に関わる基礎知識を修得し、自然科学的生命観を養う。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	和田 勝	基礎から学ぶ生物学・細胞生物学	第5版	羊土社
参考書	中村圭子・松原謙一 監訳	細胞の分子生物学	6	ニュートンプレス

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (課題演習, 自己学習)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (60%) ☒ 論述試験 (30%) ☐ 口頭試験 (%) ☒ レポート (%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての多選択肢形式と論述混合の筆記試験 (90%) と、毎回の講義の際の小テスト、課題提出状況を含めた授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。中間試験は30%まで加味する。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

メールでの質問は随時。対面での質問は月、木、金曜日 17時から18時を基本とするが、事前にメールでの問い合わせを推奨する。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月16日	岡 俊哉	生命の特質	1) 生物と生命の概念を述べ生命観が多様なことを指摘する。(A-1-1) 2) 生命観の歴史的変遷を辿り、それぞれの特徴を述べる。(A-1-1) 3) 自然科学的生命観を述べる。(A-1-1) 4) セントラルドグマの概念を説明する。(A-1-3-2)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 第1章 を通読する。
4月23日	岡 俊哉	生命と物質 (1)	1) 核酸とその構成成分を説明する。(A-1-3-2) 2) DNAの分子構造を説明する。(A-1-3-2) 3) RNAの分子構造を説明する。(A-1-3-2) 4) RNA 3種の特徴と役割を述べる。(A-1-3-2)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p61-62, 78-87 を通読する。
5月7日	岡 俊哉	DNA の複製	1) 原核生物におけるDNA複製の特徴を列举する。(A-1-3-3) 2) 非対称的DNA複製を図解する。(A-1-3-3) 3) DNA複製に関わる諸因子を説明する。(A-1-3-3)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 第7章 -1 を通読する。
5月14日	岡 俊哉	生命と物質 (2)	1) タンパク質の概念と生体での役割を列举する。(A-1-2-1) 2) アミノ酸の分子構造とペプチド結合を説明する。(A-1-2-1) 3) アミノ酸とタンパク質の関係を説明する。(A-1-2-1) 4) ペプチドの一次構造と高次構造を区別して述べる。(A-1-2-1)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p55-60 を通読する。
5月21日	岡 俊哉	酵素と代謝	1) 酵素とその作用を説明する。(A-1-2-5) 2) 酵素の基質特異性を説明する。(A-1-2-5) 3) 酵素反応の特徴を説明する。(A-1-2-5)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 第4章 -1 を通読する。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
6月11日	岡 俊哉	生命と物質 (3)	1) 糖質の概念と特徴を述べる。(A-1-2-2) 2) 糖質を分類し、それぞれの代表例を列挙する。(A-1-2-2)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p62-65 を通読する。
6月11日 4限	岡 俊哉 (5月28日(木) 1 限休講分)	生命と物質 (4)	1) 脂質の一般的特徴を説明する。(A-1-2-3) 2) 脂質の分類、代表例を列挙する。(A-1-2-3)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p62-65 を通読する。
6月18日	岡 俊哉	中間試験	1) 中間試験問題を解く。
		準備学習と時間	準備学習: 120分 第1回から第5回の総復習をする。
6月25日	岡 俊哉	真核細胞の一般構造	1) 真核細胞の一般構造を述べる。(A-1-4-1) 2) 真核細胞の微細構造を述べる。(A-1-4-1) 3) 真核細胞の細胞小器官を列挙する。(A-1-4-1)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 第2章 -1-2 を通読する。
7月2日	岡 俊哉	核・染色質・染色体	1) 真核細胞の一般構造を述べる。(A-1-4-1) 2) 真核細胞の核の微細構造を述べる。(A-1-4-1) 3) 真核細胞の染色質の微細構造を述べる。(A-1-4-1) 4) 真核細胞の染色体の微細構造を述べる。(A-1-4-1)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 第2章 -4 を通読する。
7月9日	岡 俊哉	生体膜の成り立ち	1) 生体膜の概念と微細構造的な特徴を述べる。(A-1-4-2) 2) 生体膜の化学組成を述べる。(A-1-1-2, A-1-4-2) 3) リン脂質の特徴を説明する。(A-1-1-2, A-1-4-2) 4) 生体膜の分子構築とモデルについて説明する。(A-1-4-2)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p72-73 を通読する。
7月16日	岡 俊哉	生体膜の働き	1) 生体膜の機能を概観・列挙する。(A-1-4-2) 2) 人工膜における物質透過の特徴を説明する。(A-1-4-2) 3) 生体膜における膜輸送タンパク質の役割を説明する。(A-1-4-2) 4) 生体膜における膜輸送の種類を説明する。(A-1-4-2)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p72-73, 126-130, 141-149 を通読する。
7月23日	岡 俊哉	リボソームと小胞体	1) リボソームと小胞体の研究小史について述べる。(A-1-4-1) 2) 粗面小胞体の微細構造と役割を説明する。(A-1-4-1) 3) 滑面小胞体の微細構造と役割を説明する。(A-1-4-1) 4) リボソームの機能、形態、構造および成分を説明する。(A-1-4-1)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p51-53, 68, 78-95 を通読する。
7月30日	岡 俊哉	リボソームとタンパク合成 ②	1) タンパク合成のあらすじを述べる。(A-1-3-3) 2) 転写の過程を説明する。(A-1-3-3) 3) コドン表を使ってみる。(A-1-3-3) 4) 転移RNAの特徴と翻訳の過程を説明する。(A-1-3-3)
		準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p78-100 を通読する。

自然現象の数学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小野 裕明	1	前期	水曜日	10:40 ~ 12:00	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯科医師の素養として不可欠な論理的思考力と生命・自然現象への深い洞察力を身につけるために、基礎的数学知識を再確認し、数学・統計手法を用いて様々な事象を定量的に表現・評価する方法を習得する。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書	Michael Harris (著), Jacquelyn Taylor (著), Gordon Taylor (著), 長谷川 政美 (翻訳)	生命科学・医科学のための数学と統計	東京化学同人
参考書	加藤文元 監修/数研出版編集部 編著	チャート式シリーズ 大学教養 微分積分	数研出版
		高等学校数学教科書	

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (問題演習, 中間試験)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (90%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての筆記試験を中間試験 (45%), 本試験 (45%) で実施し, 毎回の演習問題を含めた授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。
--

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 火曜日 時間帯: 12:00 ~ 12:50 場所: 物理学研究室 (2 号館 3 階) 事前にメールで要予約

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4 月 15 日	小野 裕明	数学基礎の確認	1) 高等学校までに学んだ数学知識を復習する。 2) 基礎的な数学公式の定義を再確認して説明する。 3) 素数を使った暗号セキュリティを説明する。(C-6-3-1) 4) パーセントや ppm を用いてデータを記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 教科書 p4-15 (関連する参考書の該当箇所) を確認する。	
4 月 22 日	小野 裕明	三角関数とベクトル 1	1) 三平方の定理と三角関数を説明する。 2) 三角関数の規則を記述する。 3) ラジアンでの角度の表現を説明する。 4) ベクトルの基本的な特徴と加減法を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 関連する参考書の箇所 (医師系の物理学 p305) を確認する。前回の課題を解く。	
5 月 13 日	小野 裕明	三角関数とベクトル 2	1) ベクトルの内積を計算する。 2) 三角関数をグラフで表現する。 3) 加法定理を用いて倍角公式を導出する。 4) デカルト座標を極座標で表現する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 関連する参考書の箇所 (医師系の物理学 p305) を確認する。前回の課題を解く。	
5 月 20 日	小野 裕明	指数と対数	1) 累乗の規則を説明する。 2) 対数の規則を説明する。 3) 指数・対数関数を用いてデータや自然現象を表現する。 4) 指数的増加・減少傾向を示す事象を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p16-17, 58-66 (関連する参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
5月27日	小野 裕明	様々な関数とグラフ	1) n 次方程式を記述する。 2) 多変数の計算を連立方程式を用いて計算する。 3) 二次関数や対数関数をグラフで表現する。 4) グラフの最大値・最小値を求める。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p24-33, 45-52 (関連する参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
6月3日	小野 裕明	極限と導関数, 微分法	1) 関数の極限を説明する。 2) 導関数を導出して関数を微分する。 3) 様々な微分の規則を記述する。 4) 導関数の極値と最大値・最小値の関係を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p69-80 (関連する参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
6月10日	小野 裕明	関数の微分と自然現象の表現	1) 合成関数の微分を計算する。 2) 指数関数や三角関数など様々な関数の微分を記述する。 3) 速度や加速度などの物理量と微分の関係を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p69-80 (関連する参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
6月17日	小野 裕明	問題演習	1) 演習問題を解く。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 演習問題を事前に解く。	
6月24日	小野 裕明	積分法と微分法	1) 微分と積分の関係を説明する。 2) 積分とグラフの面積の関係を記述する。 3) 様々な関数の積分計算を行う。 4) 自然現象と積分の関係を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p81-86 (関連する参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
7月1日	小野 裕明	微分方程式	1) 微分方程式を積分して一般解を求める。 2) 微分方程式と原子核崩壊の関係を説明する。(D-5-1-1) 3) 様々な微分方程式の一般解を記述する。 4) 運動方程式と微分方程式の関係を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 微分方程式について関連する参考書の箇所を調べて確認する。前回の課題を解く。	
7月9日 (木) 4限	小野 裕明 (7月8日(水) 2限と入替)	2変数の微分(偏微分)	1) 2変数の微分を偏微分を用いて計算する。 2) 全微分を計算する。 3) 全微分と変分法を説明する。 4) 誤差の伝播と全微分の関係を記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 偏微分について関連する参考書の箇所を調べて確認する。前回の課題を解く。	
7月15日	小野 裕明	数列と関数の収束・発散	1) 等差数列を説明する。 2) 等比数列を説明する。 3) 数列の極限と極限値を記述する。 4) 数列の収束と発散を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p53-57 (関連する参考文献の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
7月22日	小野 裕明	級数と関数の級数展開	1) 関数の収束・発散を説明する。 2) 関数を級数展開する。 3) テイラー展開・マクローリン展開を用いて計算する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 級数展開について関連する参考書の箇所を調べて確認する。前回の課題を解く。	
7月29日	小野 裕明	問題演習	1) 演習問題を解く。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 演習問題を解いておく。	

歯学入門実習

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
岡 俊哉	1	前期	水曜日	13:00～17:00	病理・組織・微生物学実習室 (4号館2階)

科目の到達目標 (GIO)

自然現象や生命活動を科学的に把握するために、実物に基づく実践的な学習を通じて方法論および基礎技術を習得し、歯学の各実習科目に対応できる基礎力を身につける。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書	生物学実習		日本歯科大学
参考書			

学習方略 (重複可)

- ☐ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☒ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (20%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☒ レポート (70%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

毎回の実習の前後で作成するレポート (課題を含む):70%, 最終日に行う客観試験:20%, 態度 (出席率を含む):10%で評価する。
--

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

水曜日・17:00～18:00 生物学実習準備室

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月15日	岡 俊哉 束理 頼亮 今井真奈美	ガイダンス 顕微鏡の構造と性能	1) 光学顕微鏡を準備する。 2) 対物レンズを脱着する。 3) 顕微鏡下の検体に焦点を合わせる。 4) 光学顕微鏡における分解能の理論的な限界値を算出する。 5) 顕微鏡の正しい終了操作をする。
	準備学習と時間	準備学習:30分 生物学実習 (以下, 実習書) p71-73 を熟読し, 顕微鏡の一般構造, 性能および取り扱いの注意について把握する。	
4月22日	岡 俊哉 束理 頼亮 今井真奈美	顕微鏡操作の基礎技術	1) 集光器と開口絞りを正しく操作する。 2) 線画でスケッチする。 3) 顕微鏡下で目的の検体を探す。 4) 検体の高さを測定する。 5) 顕微鏡の正しい終了操作をする。
	準備学習と時間	準備学習:30分 課題を通じて内容を予習する。実習書 p80 を熟読して実習内容を確認する。	
5月13日	岡 俊哉 束理 頼亮 今井真奈美	顕微鏡操作の基礎技術	1) 集光器と開口絞りを正しく操作する。 2) 線画でスケッチする。 3) 顕微鏡下で目的の検体を探す。 4) 検体の長さを測定する。 5) 顕微鏡の正しい終了操作をする。
	準備学習と時間	準備学習:30分 課題を通じて内容を予習する。実習書 p74-75, 78-79 を熟読して実習内容を確認する。	
5月20日	岡 俊哉 束理 頼亮 今井真奈美	血球	1) イモリの血球を判別する。(A-1-4-1) 2) 顕微鏡下で目的の検体を探す。 3) 血球の名称を同定する。(A-1-4-1)
	準備学習と時間	準備学習:30分 課題を通じて内容を予習する。実習書 p90-91 を熟読して実習内容を確認する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
5 月 27 日	岡 俊哉 束理 頼亮 今井真奈美	植物細胞	1) 植物組織の形態を精密にスケッチする。(A-1-4-1) 2) 葉の組織の名称を記述する。(A-1-4-1) 3) 組織の厚さを測定する。
	準備学習と時間	準備学習：30 分 課題を通じて内容を予習する。実習書 p84-85, 100-101 を熟読して実習内容を確認する。	
6 月 3 日	岡 俊哉 束理 頼亮 今井真奈美	試験 (211 教室, 212 教室)	1) 実習内容に関する客観試験に解答する。(RE-02) 2) 実習ノートを提出する。
	準備学習と時間	準備学習：120 分 これまでの実習内容を確認する。	

国語表現法

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
三ッ井 正孝	1	前期	木曜日	10:40～12:00	211 番教室

科目の到達目標（GIO）

医療に携わる者として適切な表現をするために、国語に関わる基本的知識を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	安部朋世・他（編）	大学生のための日本語表現トレーニング ドリル編		三省堂
参考書				

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☒ その他（演習）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☐ 客観試験（％） ☒ 論述試験（45％） ☐ 口頭試験（％） ☒ レポート（45％）
☐ 実地試験（％） ☐ ポートフォリオ（％） ☐ シミュレーションテスト（％）
☐ 観察記録（％） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（10％）

成績評価方法

行動目標で示した内容についての筆記試験（45％）およびレポート（45％）と、毎回の講義の際の小テストを含めた授業に対する関心・意欲・態度（10％）により評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

非常勤講師のため、教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
4月16日	三ッ井正孝	オリエンテーション	1) 開講にあたり、本講義がとりあげる問題がどのような位置を占めるのか、理解する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 テキスト全体に目を通しておく。	
4月23日	三ッ井正孝	日本語表現のために（1）	1) 日本語の表記法について、その基礎を説明する。（その1）
	準備学習と時間	準備学習：30分 前回の内容を復習する。	
5月7日	三ッ井正孝	日本語表現のために（2）	1) 日本語の表記法について、その基礎を説明する。（その2）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
5月14日	三ッ井正孝	日本語表現のために（3）	1) 日本語の表記法について、その基礎を説明する。（その3）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
5月21日	三ッ井正孝	原稿用紙の使い方（1）	1) 原稿用紙の使い方について、その基礎を説明する。（その1）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
5月28日	三ッ井正孝	原稿用紙の使い方（2）	1）原稿用紙の使い方について、その基礎を説明する。（その2）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
6月11日	三ッ井正孝	手紙の書き方（1）	1）手紙の書き方について、その基礎を説明する。（その1）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
6月18日	三ッ井正孝	手紙の書き方（2）	1）手紙の書き方について、その基礎を説明する。（その2）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
6月25日	三ッ井正孝	敬語について（1）	1）「敬語」とよばれる表現をとりあげ、その使用条件を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
7月2日	三ッ井正孝	敬語について（2）	1）誤りとされる敬語の表現をいくつかとりあげ、その理由を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
7月9日	三ッ井正孝	接続表現（1）	1）文章表現および読解にとって重要な、接続表現を説明する。（その1）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
7月16日	三ッ井正孝	接続表現（2）	1）文章表現および読解にとって重要な、接続表現を説明する。（その2）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
7月23日	三ッ井正孝	文章読解（1）	1）比較的短い文章の精読を通して、読解力を高める。（その1）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
7月30日	三ッ井正孝	文章読解（2）	1）比較的短い文章の精読を通して、読解力を高める。（その2）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	

総合英語

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
櫻井 友子	1	前期	火曜日	A：9：00～10：20 B：10：40～12：00	212 番教室

科目の到達目標（GIO）

現代の世界情勢や最新の学術的話題に関心を持ち、異文化への理解を深め、将来歯科医師としてまた国際社会の一員として活躍するために、国際語としての英語のコミュニケーション能力を総合的かつ実践的に習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	Joshua Cohen Kei Miura Yoshio Nakamura Hiroshi Kimura	English Indicator 3		南雲堂
参考書				

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☒ その他（演習）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☒ 客観試験（80%） ☐ 論述試験（ %） ☐ 口頭試験（ %） ☐ レポート（ %）
☐ 実地試験（ %） ☐ ポートフォリオ（ %） ☐ シミュレーションテスト（ %）
☐ 観察記録（ %） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（20%）

成績評価方法

中間試験（20%）、期末試験（60%）と、毎回の講義の際の授業参加度・関心・意欲・態度（20%）により評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

非常勤講師のため、教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
4月14日	櫻井 友子	オリエンテーション / Unit 1	1) ガイダンス 2) 「College Sports」を読解する。 3) 現在形を説明する。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit1 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
4月21日	櫻井 友子	Unit 2	1) 「Hip Hop Music」を読解する。 2) 過去形を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit2 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
5月12日	櫻井 友子	Unit 3	1) 「Travel」を読解する。 2) 進行形を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit3 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
5月19日	櫻井 友子	Unit 4	1) 「Video Games」を読解する。 2) 完了時制を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit4 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
5月26日	櫻井 友子	Unit 5	1) 「Recycling」を読解する。 2) 冠詞・代名詞を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit5 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
6月2日	櫻井 友子	Unit 6	1) 「Fast Food」を読解する。 2) 名詞を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit6 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	
6月9日	櫻井 友子	Unit 7	1) 「Extreme Weather」を読解する。 2) 形容詞・副詞を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit7 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	
6月16日	櫻井 友子	中間試験	ここまでの学習の振り返りをする。
	準備学習と時間	準備学習:140分 ここまでの学習の復習をする。	
6月23日	櫻井 友子	Unit 8	1) 「Medical Tourism」を読解する。 2) 比較級・最上級を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit8 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	
6月30日	櫻井 友子	Unit 9	1) 「Advertising」を読解する。 2) 進行形を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit9 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	
7月7日	櫻井 友子	Unit 10	1) 「Business Travel」を読解する。 2) to 不定詞・動名詞を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 ・Unit10 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	
7月14日	櫻井 友子	Unit 11	1) 「E-commerce」を読解する。 2) 助動詞を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit11 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	
7月21日	櫻井 友子	Unit 12	1) 「Coffee Shop」を読解する。 2) 受動態を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit12 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	
7月28日	櫻井 友子	Unit 13	1) 「Robots」を読解する。 2) 使役・知覚動詞を説明する。 3) 会話の聴き取り, dictation, 音読をする。
	準備学習と時間	準備学習:20分 Unit13 を予習する。学習効果を上げるため,教科書等の該当箇所を参照し,授業内容に関する予習をする。	

実用医学英語 I

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
Asiri Jayawardena	1	前期	金曜日	10:40 ~ 12:00	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

国際社会で活躍する歯科医師となるために、実用的に必要な医学英語を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	日本医学英語教育学会 編	総合医学英語テキスト Step 1	第 1 版	メジカルビュー社
	藤枝宏壽, 玉巻欣子, Randolph Mann	医学英語の基本用語と表現	第 4 版	メジカルビュー社
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (90%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての多選択肢形式筆記試験 (90%) と、毎回の講義の際の小テストを含めた授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

非常勤講師のため、教務部に問い合わせること。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月10日	Jayawardena	オリエンテーションと Fever	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 医学英語の基本用語と表現の日次を確認する。	
4月24日	Jayawardena	Fever Medical Vocabulary (1)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p2-9 を読み、要点を確認する。	
5月8日	Jayawardena	Anemia	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p10-13 を読み、要点を確認する。	
5月15日	Jayawardena	Medical Vocabulary (2)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p14-21 を読み、要点を確認する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
5月29日	Jayawardena	Dehydration	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p21-25 を読み、要点を確認する。	
6月5日	Jayawardena	Medical Vocabulary (3)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p26-32 を読み、要点を確認する。	
6月18日 (4月17日(金)) (2 限休講分) (木) 5 限	Jayawardena	Obesity	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p33-35 を読み、要点を確認する。	
6月19日	Jayawardena	Medical Vocabulary (4)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p36-43 を読み、要点を確認する。	
6月26日	Jayawardena	Headache	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p44-47 を読み、要点を確認する。	
7月2日 (5月22日(金)) (2 限休講分) (木) 5 限	Jayawardena	Medical Vocabulary (5)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p48-55 を読み、要点を確認する。	
7月3日	Jayawardena	Chest Pain	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p56-59 を読み、要点を確認する。	
7月10日	Jayawardena	Medical Vocabulary (6)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p60-67 を読み、要点を確認する。	
7月24日	Jayawardena	Cough	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p67-71 を読み、要点を確認する。	
7月31日	Jayawardena	Review of semester and test preparation	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p79-83 を読み、要点を確認する。	

基礎独語

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小林 りり子	1	前期	月曜日	9:00～10:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

医療分野において多岐にわたり用いられるドイツ語を理解するために、基礎的な文法体系を学習し、話す、聞く、読む、書く能力をバランスよく習得するとともに、ドイツ語圏の文化事情に対する関心や理解を深める。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	小倉直子	コンパス-アクティブに学ぶドイツ語 4 技能		同学社
参考書	在間 進	アクセス独和辞典 第4版		三修社

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☒ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (50%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☒ レポート (30%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (20%)

成績評価方法

単元ごとに行う小テストと学期末試験合わせての評価 (50%), レポート課題 (30%), 授業態度 (20%) で総合的に評価する。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

メールにて連絡。アドレス要確認 (アドレスは授業中にお知らせします)。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月13日	小林りり子	オリエンテーション	- 本授業の概要を説明する。 - プレゼンテーションの発表者を決める。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書巻頭の地図の確認と p2 および p3 の内容を確認する。	
4月20日	小林りり子	アルファベットと発音①	- アルファベットの発音について説明する。 - 発音の原則とポイントを説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p6 のクイズに挑戦する。	
5月11日	小林りり子	アルファベットと発音②	- 母音と子音の発音のルールについて説明する。 - 単語の発音に挑戦する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 既習内容をしっかり復習する。	
5月18日	小林りり子	自己紹介①	- 人称代名詞と be 動詞 (sein 動詞) について説明する。 - 挨拶のフレーズを覚える。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 既習内容をしっかり復習する。	
5月25日	小林りり子	自己紹介②	- 文の作り方 (語順) について説明する。 - 疑問詞を紹介する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 挨拶のフレーズを復習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
6月4日(月)	小林りり子	持ち物【名詞】①	- 冠詞と have 動詞 (haben 動詞) について説明する。 - 数字を覚える。
	準備学習と時間	準備学習：30分 身の回りの「持ち物(名詞)」のドイツ語を調べる。	
6月8日	小林りり子	持ち物【名詞】②	- 人称代名詞(3人称)について説明する。 - 否定冠詞について説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 身の回りの「持ち物」の名詞の性を調べる。	
6月15日	小林りり子	趣味と余暇	- 不規則変化動詞について説明する。 - 曜日を覚える。
	準備学習と時間	準備学習：30分 ドイツ語の曜日を調べる。	
6月22日	小林りり子	ドイツ映画	- ドイツ映画事情について説明する。 - ドイツ映画を鑑賞する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 ドイツ映画の歴史について調べる。	
6月29日	小林りり子	家族について①	- 所有冠詞について説明する。 - 職業と序数の言い方を覚える。
	準備学習と時間	準備学習：30分 家族の職業のドイツ語を調べる。	
7月6日	小林りり子	家族について②	- 人称代名詞の格変化について説明する。 3格をとる動詞について説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 「月」と「季節」のドイツ語を調べる。	
7月13日	小林りり子	道案内	- 前置詞について説明する。 - 道の尋ね方, 答え方を覚える。
	準備学習と時間	準備学習：30分 既習内容をしっかり復習する。	
7月17日(金)	小林りり子	夏休みにしたいこと	- 語法の助動詞について説明する。 - 学習した文法を応用してテキストを読む。 - 夏休みにしたいことをグループで発表する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 既習内容をしっかり復習する。	
7月27日	小林りり子	まとめ	学習した内容を復習し, 確認する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 既習内容をしっかり復習する。	

情報科学の実習

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
渡辺 みのり	1	前期	火曜日	13:00～17:00	IT 教室-1 (2号館 2階)

科目の到達目標 (GIO)

診療・研究で使用されるコンピュータ技術とネットワークの基礎を理解するために、種々の情報を的確に整理し、コンピュータを使用した解析方法を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	日本歯科大学新潟生命歯学部 物理学教室	コンピュータ科学		日本歯科大学
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☒ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☐ 客観試験 (%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☒ レポート (90%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

最終課題で作成する共通・選択課題 (90%) と、毎回の実習での課題を含む実習態度 (10%) で評価する。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日：火曜日 時間帯：12:00～12:45 場所：物理学研究室 (2号館 3階)
 メールは初回授業で提示する。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月14日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	コンピュータの仕組みと基本操作	1) 歯科学学生のソーシャルメディアの利用方法を理解する。(C-6-3-1, 5) 2) 医療情報の取り扱い方法を判断する。(C-6-3-1, 5) 3) USB フラッシュメモリを適切に操作する。 4) Windows でのウィンドウ操作を実践する。 5) Windows でのファイル操作を実践する。 6) キーボードを使った文字入力を実践する。
	準備学習と時間	準備学習：15分 ブラインドタッチの方法を確認する。	
4月21日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	Word での日本語入力	1) Paint を使用したマウスでの描画を実践する。 2) ファイル形式の違いを説明する。 3) 日本語の入力操作を実践する。 4) アプリケーション間でデータを移動する。 5) ハガキ形式の文章を作成する。 6) 情報に関するレポート文章を作成する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 暑中見舞いの絵柄を考える。課題の文章を作成する。	
5月12日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	Excel を用いた表の作成と表計算	1) Microsoft Excel を用いて表計算を行う。 2) 表の書式やレイアウトの変更方法を実践する。 3) 授業時間表を作成する。 4) 医療従事者情報について統計計算を行う。(C-6-2-2, 3)
	準備学習と時間	準備学習：15分 教科書 5章 表計算ソフトの基礎 (Excel) を読み、内容を確認する。	
5月19日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	Excel での関数の利用とデータの統計処理	1) 文字操作や数値評価などの関数を使用する。 2) 様々なグラフでデータを表現する。 3) 相関のあるデータを評価し、グラフを作成する。 4) データを統計処理してグラフを作成する。(C-6-2-4)
	準備学習と時間	準備学習：15分 教科書 6章 表計算ソフトの応用利用を読み、内容を確認する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
5月26日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	Word を用いた文章作成	1) Microsoft Word を用いて簡単な文章を作成する。 2) ドロー系描画ツールで作画する。 3) 文章中に図や表を配置して情報をまとめる。 4) 出身地の歯科医療に関する情報を考察する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 出身地の歯科医療に関する情報を収集し、レポートに書く内容を検討する。	
6月2日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	PowerPoint を用いたスライド作成と発表形式での表示	1) Microsoft PowerPoint を用いてスライドを作成する。 2) スライドにアニメーションを適用する。 3) 効果的なプレゼンテーション方法を実践する。 4) 自由テーマでスライドを作成する。
	準備学習	準備学習：30分 自由テーマで作成する。スライドの内容を決め、情報を収集する。	
6月16日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	機械学習と人工知能 AI	1) 機械学習を分類する。(C-6-3-3, 4) 2) 深層学習について説明する。(C-6-3-3, 4) 3) 人口知能 (AI) と機械学習の関係を説明する。(C-6-3-3, 4) 4) 深層学習の歯科医療への応用を推測する。(C-6-3-3, 4, 5)
	準備学習と時間	準備学習：15分 機械学習や人工知能について調べる。	
6月23日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	Python プログラミング	1) Python を用いたプログラムを書く。 2) Jupyterlab を用いて Python プログラミングを実践する。 3) プログラムを用いて四則演算や複雑な計算を行う。 4) タイマーや描画ツールなど複雑なプログラムを組み合わせる。
	準備学習と時間	準備学習：15分 教科書9章 Python によるプログラミングの内容を確認する。	
6月30日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	インターネットを使った情報の検索と送受信	1) 情報セキュリティと暗号化について理解する。(C-6-3-1) 2) 電子メールの安全な送受信を実践する。 3) インターネットから効率的な情報検索を実践する。(C-6-3-5) 4) ホームページを作成して情報を発信する。
	準備学習と時間	準備学習：15分 HP に載せる 4cm × 4cm のロゴの絵を考える。	
7月7日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	画像編集ソフトを用いた画像データの編集	1) ファイル共有機能を使ってファイルを共有する。 2) 画像編集ソフトで画像を加工する。 3) 背景画像と合わせて写真を合成する。 4) 動きのある GIF アニメーションを作成する。
	準備学習と時間	準備学習：15分 教科書13章 画像データの編集を読み、内容を確認する。	
7月14日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	歯科医療に関する共通課題作成	1) 歯科医療に関する情報収集を行う。(C-6-3-5) 2) 歯科医療データから表やグラフを作成する。(C-6-2-4) 3) 歯科医療に関する情報を Word 文章にまとめる。(C-6-3-5)
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科医療に関する情報を収集し、共通課題作成の計画を立てる。	
7月21日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	共通課題提出	1) 歯科医療に関する情報収集を行う。(C-6-3-5) 2) 歯科医療データから表やグラフを作成する。(C-6-2-4) 3) 歯科医療に関する情報を Word 文章にまとめる。(C-6-3-5) 4) 共通課題を提出する。 5) 選択課題を制作する。 6) ファイル共有機能を使ってファイルを提出する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 共通課題完成に必要な情報を引続き収集する。選択課題のテーマを決め、テーマに関する情報を収集し、作成計画を立てる。	
7月28日	渡辺みのり 小野 裕明 山下 陽介 内藤 恒夫	選択課題作成と提出	1) 選択課題を完成させる。 2) 選択課題を提出する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 選択課題完成に必要な情報を引続き収集する。	

健康科学 I

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小松崎 明	1	前期	月曜日	10:40～12:00	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

社会のニーズに応える歯科医師となるために、健康の意義を科学的に捉え、社会保障および公衆衛生の基本を身につける。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書 小松崎 明 ほか	歯学生のための健康科学	第4版	一世出版
参考書 柳川 洋・中村好一	公衆衛生マニュアル 2026	2026	南江堂

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (30%) ☒ 論述試験 (60%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

本試験において一般目標で示した項目についての多選択肢形式 (30%) と論述形式 (60%) の筆記試験と、毎回の講義の際の関心, 遅刻, 欠席および提出物 (課題) の提出状況等の態度 (10%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 月曜日 時間: 16:30～17:30 場所: 衛生学講座研究室 (4号館3階)

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
4月13日	小松崎 明	衛生学系講義の体系と健康科学の意義	1) 健康の概念について歴史的変遷を説明する。(C-4-1-1) 2) 健康の考え方と意義を説明する。(C-4-1-1) 3) 健康と疾病の概念を説明する。(C-4-1-2) 4) 疾病の自然史と予防の段階を対比する。(C-5-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
4月24日(金) 1限	神田 優衣 (4月20日(月) 2限と入替)	こころの健康対策	1) 行動と心理, 健康との関係について述べる。(C-5-6) 2) 休養の重要性について説明する。 3) ストレスの評価について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
5月15日(金) 1限	鴨田 剛司 (5月11日(月) 2限と入替)	健康科学と予防医学の概要	1) 健康障害の発生要因を説明する。(C-4-1-2) 2) ヘルスプロモーションの概念を説明する。(C-5-3) 3) Quality of Life の概要を説明する。(C-4-3-4) 4) 国際生活機能分類 (ICF) の概念を説明する。(C-4-3-4)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
5月18日	小松崎 明	疫学・社会調査の概要	1) 保健医療情報の把握の意義を説明する。(C-6-2) 2) 人口静態統計と国勢調査について説明する。(C-6-2-2) 3) 人口動態統計を説明する。(C-6-2-2) 4) わが国の人口の現状と将来推計について説明する。(C-6-2-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
5月25日	小野 幸絵	疾病の診断とスクリーニング	1) 疫学の概念と要因を述べる。(C-6-1) 2) 疾病頻度を表す指標を列举する。(C-6-1-3) 3) 疫学研究の方法論について説明する。(C-6-1-3) 4) スクリーニング検査の評価法について説明する。(C-6-1-2)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
6月4日 (木)	小松崎 明	社会保障制度の概要 (1)	1) 医療保険制度のしくみについて説明する。(C-4-3-2) 2) 児童福祉・障害者福祉の概要について説明する。(C-4-3-2) 3) 介護保険制度の概要について説明する。(C-4-3-2) 4) 年金保険制度の概要について説明する。(C-4-3-2) 5) 公的扶助の概要について説明する。(C-4-3-2)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
6月8日	小松崎 明	社会保障制度の概要 (2)	1) 医療保険制度のしくみについて説明する。(C-4-3-2) 2) 児童福祉・障害者福祉の概要について説明する。(C-4-3-2) 3) 健康に関する法について説明する。(C-4-2-5) 4) 歯科医療関係法規について説明する。(C-4-2-1) 5) 多職種連携について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
6月15日	鴨田 剛司	地域保健活動の進め方	1) 母子保健活動の概要を説明する。(C-4-3-1) 2) 学校保健活動の概要を説明する。(C-4-3-1) 3) 産業保健活動の概要を説明する。(C-4-3-1) 4) 成人・高齢者に対する保健活動の概要を説明する。(C-4-3-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
6月22日	鴨田 剛司	社会保障制度の概要 (3)	1) 児童福祉・障害者福祉の概要について説明する。(C-4-3-2) 2) 介護保険制度の概要について説明する。(C-4-3-2) 3) 年金保険制度の概要について説明する。(C-4-3-2) 4) 長寿社会の社会保障制度について説明する。(C-4-3-2)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
6月29日	鴨田 剛司	感染症予防, 国際保健	1) 感染症の三大要因を説明する。(C-5-4) 2) 感染症の予防対策を説明する。(C-5-4) 3) 国際保健の概要を説明する。(C-7-4) 4) 我が国の国際協力を説明する。(C-7-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
7月6日	小野 幸絵	食生活と健康	1) 食生活と健康との関係について述べる。 2) 食育の概念について説明する。 3) 国民栄養の現状を述べる。 4) 日本人の食事摂取基準の内容について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
7月13日	二宮 一智	食育と栄養指導	1) 栄養指導の臨床的意義を述べる。 2) わが国の食中毒の現状を説明する。 3) 食品の安全対策を列記する。 4) 国際的な食糧問題の概要について述べる。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
7月17日 (金)	田中 彰	健康危機管理	1) 災害による健康の影響を述べる。(C-4-3-8) 2) 災害時の歯科医療支援の必要性について述べる。(C-4-3-8) 3) 災害発生から歯科医療支援を行う時期について述べる。(C-4-3-7) 4) トリアージの概要について説明する。(C-4-3-7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	
7月27日	小松崎 明	医療経済, 全授業の総括	1) 社会保障制度のしくみについて述べる。(C-4-3-2) 2) 保健制度の概要について説明する。(C-4-3-2) 3) 医療制度の概要について説明する。(C-4-3-2) 4) 福祉制度の概要について説明する。(C-4-3-2)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」を参考に講義テーマについて学習する。	

人類学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
奈良 貴史	1	前期	月曜日	15:00～16:20	211 番教室

科目の到達目標（GIO）

歯科医師として必要な基礎的な人体構造の理解を深めるため、人類進化の流れをつかみ、どのようにしてヒトは現在ある姿になったのかを理解する。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書			
参考書			

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☒ 客観試験（100%） ☐ 論述試験（ %） ☐ 口頭試験（ %） ☒ レポート（ %）
☐ 実地試験（ %） ☐ ポートフォリオ（ %） ☐ シミュレーションテスト（ %）
☐ 観察記録（ %） ☐ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（ %）

成績評価方法

一般項目で示した項目についての多選択肢形式筆記試験（100%）により評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

非常勤のため、教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
4月13日	奈良 貴史	何故、歯科学生に人類進化学が必要なのかを理解する。	1) 人類進化の流れを説明する。(C-2-1)
	準備学習と時間	準備学習：20分 進化論について調べる。	
4月20日	奈良 貴史	ヒトの祖先である霊長類が、何故森林に適応したかを形態学的特徴から探る。	1) 霊長類化を説明する。(C-2-3)-(4)
	準備学習と時間	準備学習：20分 霊長類の定義について調べる。	
5月11日	奈良 貴史	何故霊長類からヒトが誕生したのかを理解する。	1) ヒトの定義を説明する。(C-2-3)-(2)
	準備学習と時間	準備学習：20分 ヒトの定義について調べる。	
5月18日	奈良 貴史	猿人の形態学的特徴と文化を学習する。	1) 猿人の形態学的特徴を説明する。(C-2-3)-(2)
	準備学習と時間	準備学習：20分 猿人について調べる。	
5月25日	奈良 貴史	ホモ属の脳を拡大させた要因を学ぶ。	1) ヒトの脳の特徴を説明する。(C-2-3)-(5)
	準備学習と時間	準備学習：20分 脳の構造について調べる。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
6月4日	奈良 貴史	ヒトが難産になったメカニズムを理解する。	1) ヒトの生殖器の構造を説明する。(C-2-3)-(10)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 骨盤の構造について調べる。	
6月8日	奈良 貴史	最初の脱アフリカとは何か、人類の拡散の要因を学ぶ。	1) ホモ属の形態学的特徴を説明する。(C-2-3)-(2)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 Homo 属について調べる。	
6月15日	奈良 貴史	現生人類にとって最後の隣人であるホモ・フロレシエンシスの存在意義について考察する。	1) ホモ・フロレシエンシスの形態学的特徴を説明する。(C-2-2)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 原人について調べる。	
6月22日	奈良 貴史	ネアンデルタール人類の人類進化上の意味について理解する。	1) ネアンデルタール人類とホモ・サピエンスの形態学的特徴を説明する。(C-2-3)-(2)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 ネアンデルタール人類について調べる。	
6月29日	奈良 貴史	ヒトはいつからしゃべれるようになったのかを形態学的に考察する。	1) ヒトの発声器官の構造を説明する。(C-2-3)-(7) 2) 嚥下の仕組みを説明する。(C-2-3)-(7)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 ヒトの喉の構造について調べる。	
7月6日	奈良 貴史	埋葬の起源を探ることから人間性はいつ頃芽生えたかを考察する。	1) 人間性の起源を説明する。(C-2-3)-(2)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 人間性とは何か考えておく。	
7月13日	奈良 貴史	現生人類の誕生と拡散およびネアンデルタール人類の消滅との関係を考察する。	1) 現代人の起源を説明する。(C-2-3)-(2)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 ホモ・サピエンスの特徴を調べる。	
7月17日	奈良 貴史	人類進化の流れをまとめる。	1) 人類進化を概説できる。(C-2-3)-(2)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 人類進化の流れを図示してみる。	
7月27日	奈良 貴史	日本列島に人類史	1) 最古の日本列島人を説明する。(C-2-3)-(2) 2) 日本列島の人類史における二重構造モデルを説明する。(C-2-3)-(3)
	準備学習と時間	準備学習: 20分 縄文人とは何か調べる。	

第1学年 後期授業科目 目次

経 済 学	50
ドイツの生活と情報	52
青 年 心 理 学	54
熱と物質の物理	56
生体物質の化学	58
細胞の生物学	60
自然現象の数学	62
環 境 学 の 基 礎	64
歯 学 入 門 実 習	66
国 語 表 現 法	68
総 合 英 語	70
実用医学英語Ⅰ	72
基 礎 独 語	74
ファンダメンタルスキル実習Ⅰ コミュニケーションスキル	76
ファンダメンタルスキル実習Ⅱ ハンドスキル	78
地域包括ケア学Ⅰ	80
材 料 科 学	82
歯科医学入門演習	84

経済学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
山崎 剛志	1	後期	月曜日	13:00 ~ 14:20	212 番教室

科目の到達目標 (GIO)

さまざまな経済的な問題を考察する際に有用なミクロ経済学およびマクロ経済学の基礎理論を学ぶ。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書				
参考書	奥野正寛	ミクロ経済学入門	2 版	日経文庫
	中谷 巖	マクロ経済学入門	2 版	日経文庫

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☐ 客観試験 (%) ☒ 論述試験 (100%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☐ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (%)

成績評価方法

学期末に実施される数学的説明を要する論述形式の筆記試験で成績評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

非常勤講師のため教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9月28日	山崎 剛志	経済学とは, 経済数学入門	1) 経済学とはいかなる学問か説明する。 2) 微分など経済数学について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 微分について復習する。	
10月5日	山崎 剛志	生産者の理論 (1)	1) 生産関数について説明する。 2) 労働の需要関数について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 1 回講義の内容を復習する。	
10月16日 (金)	山崎 剛志	生産者の理論 (2)	1) 費用関数について説明する。 2) 利潤最大化について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 2 回講義の内容を復習する。	
10月19日	山崎 剛志	生産者の理論 (3)	1) 損益分岐, 操業停止について説明する。 2) 供給関数について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 2 回, 第 3 回講義の内容を復習する。	
10月26日	山崎 剛志	消費者の理論 (1)	1) 効用について説明する。 2) 偏微分について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 1 回講義の内容を再度復習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
11月2日	山崎 剛志	消費者の理論 (2)	1) 予算制約について説明する。 2) 効用最大化, 需要関数について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 5 回講義の内容を復習する。	
11月9日	山崎 剛志	消費者の理論 (3)	1) 需要関数の性質について説明する。 2) 労働の供給関数について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 5 回, 第 6 回講義の内容を復習する。	
11月16日	山崎 剛志	市場の理論 (需要と供給の分析) (1)	1) 完全競争均衡について説明する。 2) 均衡の効率性について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 60 分 第 2 回～第 7 回講義の内容を復習する。	
11月25日 (水)	山崎 剛志	市場の理論 (需要と供給の分析) (2)	1) 均衡の比較静学分析について説明する。 2) 市場の理論の応用例について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 8 回講義の内容を復習する。	
11月30日	山崎 剛志	市場の失敗 (1)	1) 独占などの不完全競争について説明する。 2) 外部性について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 9 回講義の内容を復習する。	
12月7日	山崎 剛志	市場の失敗 (2)	1) 公共財について説明する。 2) 情報の非対称性について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 10 回講義の内容を復習する。	
12月14日	山崎 剛志	マクロ経済学とは	1) 粗付加価値, GDP について説明する。 2) 三面等価の原則について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 1 回講義の内容を再度復習する。	
1月18日	山崎 剛志	財市場の均衡	1) 財市場の均衡, 有効需要の原理を説明する。 2) 財市場の均衡, 乗数について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 12 回講義の内容を復習する。	
1月25日	山崎 剛志	I S - L M 分析	1) 貨幣と貨幣市場について説明する。 2) I S - L M 分析を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 第 12 回, 第 13 回講義の内容を復習する。	

ドイツの生活と情報

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
畑 志津子	1	後期	月曜日	13:00 ~ 14:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

ドイツの生活、文化、社会をめぐる諸事情を理解して、多様な知識を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書				
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☒ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☐ 客観試験 (%) ☒ 論述試験 (75%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (25%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての論述形式筆記試験 (75%), 出席状況等の態度 (25%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

非常勤講師のため、教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9月28日	畑 志津子	ドイツ語	ドイツ語を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 10分 授業内容 (講義テーマ) について, 教科書を参考に該当箇所を学習する。	
10月5日	畑 志津子	ドイツ語と日本語	日本語になったドイツ語, ドイツ語になった日本語を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 10分 授業内容 (講義テーマ) について, 教科書を参考に該当箇所を学習する。	
10月16日	畑 志津子	ドイツと日本	日独関係を歴史的に解説する。
	準備学習と時間	準備学習: 10分 授業内容 (講義テーマ) について, 教科書を参考に該当箇所を学習する。	
10月19日	畑 志津子	ドイツの自然	ドイツの国土を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 10分 授業内容 (講義テーマ) について, 教科書を参考に該当箇所を学習する。	
10月26日	畑 志津子	ドイツの政治 I	ドイツの連邦制と地方自治を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 10分 授業内容 (講義テーマ) について, 教科書を参考に該当箇所を学習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
11月2日	畑 志津子	ドイツの政治Ⅱ	ドイツとEUの関係を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
11月9日	畑 志津子	ドイツの生活	家庭と余暇の利用を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
11月16日	畑 志津子	ドイツの環境政策	森と環境保護を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
11月25日	畑 志津子	ドイツの教育Ⅰ	ドイツの学校制度を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
11月30日	畑 志津子	ドイツの教育Ⅱ	ドイツの大学制度を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
12月7日	畑 志津子	ドイツの音楽	ドイツの音楽を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
12月14日	畑 志津子	欧州連合のしくみ	ドイツの再統一を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
1月18日	畑 志津子	ドイツの食事	ドイツ人はどんなものを食べているかを説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	
1月25日	畑 志津子	まとめ	まとめと本試の課題を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：10分 授業内容（講義テーマ）について、教科書を参考に該当箇所を学習する。	

青年心理学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
碓井 真史	1	後期	木曜日	13:00～14:20	211 番教室

科目の到達目標（GIO）

将来の歯科医として仕事あるいは日常生活に役立たせるために、自分を知り、人を知り、人間の心と行動について理解する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	川瀬正裕ら	これからを生きる心理学－出会いとかかわりのワークブッカー		ナカニシヤ出版
参考書				

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☒ 客観試験（100％） ☐ 論述試験（ ）％ ☐ 口頭試験（ ）％ ☐ レポート（ ）％
☐ 実地試験（ ）％ ☐ ポートフォリオ（ ）％ ☐ シミュレーションテスト（ ）％
☐ 観察記録（ ）％ ☐ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（ ）％

成績評価方法

一般目標で示した項目についての論述形式筆記試験（100%）により評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

非常勤講師のため、教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
10月1日	碓井 真史	発達の心理	誕生から青年期老年期までの発達心理を理解する。 全体の発達段階の中での自分自身を理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
10月8日	碓井 真史	パーソナリティの心理 1	パーソナリティ心理学の理論を理解する。 パーソナリティの自己認知の歪みについて理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
10月15日	碓井 真史	パーソナリティの心理 2	パーソナリティテストを通して自分の性格を理解する。 交流分析理論に基づき、自分の性格について考察する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
10月22日	碓井 真史	対人認知の心理	他者理解のメカニズムについて理解する。 人間関係改善のために、対人認知の歪みを理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
10月29日	碓井 真史	青年期の病理	不登校、引きこもりなど青年期の病理を理解する。 青年期に関する自己理解と他者支援について理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
11月5日	碓井 真史	人間関係の病理	DV、ストーカーなど、人間関係の病理を理解する。 人間関係の諸問題と解決策について理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
11月12日	碓井 真史	現代社会の病理	犯罪や自殺など現代社会の病理を理解する。 社会の諸問題のもとになっている個人の心理について理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
11月19日	碓井 真史	青年期の心の健康	青年期の心の病と健康について理解する。 神経症、パーソナリティ障害などについて理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
11月26日	碓井 真史	動機づけ	やる気に関する心理的メカニズムを理解する。 学習意欲、治療意欲などについて理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
12月3日	碓井 真史	態度と説得	他者を説得する心理学的な技法について理解する。 プライベートまた歯科治療における効果的な説得方法について理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
12月10日	碓井 真史	カウンセリングマインド	カウンセリングの理論と技法について理解する。 来談者中心療法、認知行動療法などについて理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
12月17日	碓井 真史	希望と幸福の心理学	心理学の実証的研究に基づく幸福感を高める方法を理解する。 幸福感を高める具体的な行動習慣について理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
1月21日	碓井 真史	恋愛心理学	青年期の恋愛行動について理解する。 自己理解と他者理解に基づく、健康的な男女関係について理解する。
	準備学習と時間	準備学習：30分テキストの該当箇所を通読する。	
1月28日	碓井 真史	まとめ	質疑応答を通して、総合的な理解を深める。
	準備学習と時間	準備学習：30分これまでの授業内容を復習する。	

熱と物質の物理

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小野 裕明	1	後期	水曜日	13:00 ~ 14:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯科医療で用いられる電子機器や最先端の治療機器の動作原理, 歯科材料の物理的・電気的特性を理解するために, 電磁気学や解析力学, 相対性理論など幅広い知識を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	村田 浩 他著	医歯系の物理学	2	東京教学社
参考書		高等学校 物理基礎・物理 教科書・参考書		

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (問題演習, 中間試験)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (90%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての筆記試験を中間試験 (45%), 本試験 (45%) を実施し, 毎回の講義で課す演習問題の提出を含む授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。
--

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 火曜日 時間帯: 12:00 ~ 12:50 場所: 物理学研究室 (2 号館 3 階) 事前にメールで要予約
--

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9 月 25 日 (金)	渡辺みのり	電気と電荷 電荷と電場	1) 場の概念を説明する。 2) 電気の性質を述べる。 3) クーロンの法則を説明する。 4) 電場の概念を説明する。 5) 電気力線を記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 教科書 p199-202 (または 参考書の該当部分) を確認する。	
9 月 30 日	渡辺みのり	電位の概念 導体内での電荷の移動	1) 電位の概念を説明する。 2) 物質の電気的性質を説明する。 3) 導体内での電子の移動を説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p203-206 (または 参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
10 月 7 日	渡辺みのり	電気容量 生体内での電気現象	1) コンデンサーの電気容量を説明する。 2) コンデンサーの電場を述べる。 3) 圧電現象を述べる。(B-1-1) 4) 生体の電気現象を説明する。(B-1-1) 5) AED を用いた心肺蘇生を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p206-214 (または 参考書の該当部分) を確認する (電気双極子は除く)。前回の課題を解く。	
10 月 14 日	渡辺みのり	電流・電圧・抵抗 の関係	1) 定常電流を電子の移動から説明する。 2) オームの法則を説明する。 3) 電池の仕組みを述べる。 4) ジュール熱と電力を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p215-219 (または 参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月21日	渡辺みのり	磁気と電流の相互作用	1) 磁気の性質を述べる。 2) 電流の磁気作用から磁場を説明する。 3) 電流と磁気の相互作用を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p226-235 (または 参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
10月28日	渡辺みのり	電磁誘導	1) 電磁誘導を説明する。 2) 電磁誘導現象の応用利用を述べる。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p236-240 (または 参考書の該当部分) を確認する。前回の課題を解く。	
11月4日	渡辺みのり	交流電流と電磁波	1) 交流電流を説明する。 2) 交流発電の原理を説明する。 3) 電磁波の種類と波長の関係を記述する。 4) 光が電磁波の一種であることを説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p240-250 (または 参考書の該当部分) を確認する (マクスウェル方程式は除く)。前回の課題を解く。	
11月11日	渡辺みのり	問題演習	1) 電磁気分野の演習問題を解く。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 電磁気学分野の演習問題を事前に解く。	
11月18日	小野 裕明	剛体の運動と慣性モーメント 1	1) 大きさのある物体の力学を説明する。 2) 形状の異なる物質の慣性モーメントを計算する。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 P40-50 を確認する。	
12月2日	小野 裕明	剛体の運動と慣性モーメント 2	1) 大きさのある物体の重心運動と回転運動を記述する。 2) 回転落下の加速度を計算する。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 P40-50 を確認する。前回の課題を解く。	
12月9日	小野 裕明	変形する物体の応力と弾性変形	1) 変形する物体の力学を説明する。(B-1-1) 2) 弾性体のひずみと応力の関係を説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p63-73 を確認する。前回の課題を解く。	
12月16日	小野 裕明	相対性原理	1) 相対性原理を説明する。 2) ローレンツ収縮の現象を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p51-60 を確認する。前回の課題を解く。	
1月20日	小野 裕明	質量とエネルギーの等価性	1) 時空の相対性を説明する 2) 質量とエネルギーの等価性を説明する。(A-1-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p51-60 を確認する。前回の課題を解く。	
1月27日	小野 裕明	問題演習	1) 解析力学分野と相対論分野の演習問題を解く。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 解析力学分野と相対論分野の演習問題を事前に解く。	

8/26 内容変更 差し替え

科目名

生体物質の化学

授業責任者

種村 潔

学年 学期 曜日

1 後期 火曜日

時間

A: 9:00~10:20
B: 10:40~12:00

場所

112番教室

科目の到達目標(GIO)

歯科医学を学ぶ上で必要な有機化学の基礎を身につけるために、有機化合物の構造と反応について理解を深める。

教科書

著者・編者

書名

版

出版社

山口良平・山本行男・田村 ベーシック有機化学 第2版 化学同人

参考書

著者・編者

書名

版

出版社

学習方略(重複可)

☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議(PBL、TBLを含む) ☐ 実習

☒ その他(問題演習)

成績評価と基準(比重や割合)

☒ 客観試験(40%) ☒ 論述試験(40 %) ☐ 口頭試験(%) ☐ レポート(%)

☐ 実地試験(%) ☐ ポートフォリオ(%) ☐ シミュレーションテスト(%)

☐ 観察記録(%) ☒ 態度(授業態度、遅刻、欠席を含む)(20 %)

成績評価方法

中間試験(40%)、期末試験(40%)、授業参加状況と授業態度を含む平常点(20%)により評価を行う。

オフィスアワー

曜日・時間・場所等具体的に記載してください

曜日:木曜日 時間帯:14:30~16:30 場所:化学研究室(2号館3階) 事前にメールで予約のこと。
メールでの質問等は随時受け付ける。【ga-kagaku(at)ngt.ndu.ac.jp】

授業日		担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9月	29日	種村 潔	アルカン	1) アルカンの命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) アルカンの構造, 性質, 反応を説明する。(A-1-1-2) 3) ラジカル反応を説明する。(A-1-1-2, B-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p27-34, 37-43, 55-59 を読み, 要点を確認する。	
10月	6日	種村 潔	アルケン	1) アルケンの命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) アルケンの構造, 性質, 反応を説明する。(A-1-1-2) 3) アルケンの重合反応を説明する。(A-1-1-2, B-1-2) 4) 重合開始剤を説明する。(A-1-1-2, B-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p31-32, 59-65 を読み, 要点を確認する。	
10月	13日	種村 潔	アルキン	1) アルキンの命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) アルキンの構造, 性質, 反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:15分 教科書 p65-74 を読み, 要点を確認する。	
10月	20日	種村 潔	立体化学(1)	1) 幾何異性体を説明する。(A-1-1-2) 2) 光学異性体を説明する。(A-1-1-2, A-1-2-1, A-1-2-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p43-47 を読み, 要点を確認する。	
10月	27日	種村 潔	立体化学(2)	1) Fischer投影式を説明する。(A-1-1-2, A-1-2-1, A-1-2-2) 2) DL表示を説明する。(A-1-1-2, A-1-2-1, A-1-2-2) 3) RS表示を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p47-51 を読み, 要点を確認する。	
11月	10日	種村 潔	誘起効果と共鳴効果 ベンゼン	1) 置換基の誘起効果と共鳴効果を説明する。(A-1-1-2) 2) 共鳴効果を用いてベンゼンの安定性を説明する。(A-1-1-2) 3) 芳香族性を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p83-85 を読み, 要点を確認する。	
11月	17日	種村 潔	求核置換反応 脱離反応 ハロゲン化合物	1) ハロゲン化アルキルの求核置換反応を説明する。(A-1-1-2) 2) ハロゲン化アルキルの脱離反応を説明する。(A-1-1-2) 3) ハロゲン化合物の命名法を説明する。(A-1-1-2) 4) ハロゲン化合物の構造と性質, 反応を説明する。(A-1-1-2) 5) 有機金属化合物の性質を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:40分 教科書 p99-110 を読み, 要点を確認する。	
11月	24日	種村 潔	アルコール エーテル	1) アルコールの命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) アルコールの構造, 性質, 反応を説明する。(A-1-1-2) 3) エーテルの命名法を説明する。(A-1-1-2) 4) エーテルの構造, 性質, 反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p32-33, 115-128 を読み, 要点を確認する。	
12月	1日	種村 潔	アルデヒド・ケトン	1) アルデヒド・ケトンの命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) アルデヒド・ケトンの構造, 性質, 反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p135-145, 169-174 を読み, 要点を確認する。	
12月	8日	種村 潔	カルボン酸とその誘導体	1) カルボン酸の命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) カルボン酸の性質と反応を説明する。(A-1-1-2) 3) 酸塩化物・エステル・酸無水物・酸アミドの命名法を説明する。(A-1-1-2) 4) 酸塩化物・エステル・酸無水物・酸アミドの反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p149-165 を読み, 要点を確認する。	
12月	15日	種村 潔	アミン	1) アミンの命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) アミンの構造, 性質, 反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:20分 教科書 p183-194 を読み, 要点を確認する。	
1月	14日	種村 潔	芳香族化合物の反応	1) 芳香族化合物の命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) 芳香族求電子置換反応を説明する。(A-1-1-2) 3) 芳香族求核置換反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p85-94 を読み, 要点を確認する。	
1月	19日	種村 潔	フェノール・キノン(1)	1) フェノールの命名法を説明する。(A-1-1-2) 2) フェノールの反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p115-119 を読み, 要点を確認する。	
1月	26日	種村 潔	フェノール・キノン(2) 複素環化合物	1) キノンの命名法と反応を説明する。(A-1-1-2) 2) 重合禁止剤を説明する。(A-1-1-2, B-1-2) 3) 複素環化合物の命名法と反応を説明する。(A-1-1-2)
		準備学習と時間	準備学習:30分 教科書 p120, 124, 85, 202-203 を読み, 要点を確認する。	

細胞の生物学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
岡 俊哉	1	後期	木曜日	9:00 ~ 10:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯学基礎科目の学習を円滑に進めるために、生命活動の場として最も基本的な構成単位である細胞に関わる基礎知識を修得し、自然科学的生命観を養う。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書 和田 勝	基礎から学ぶ生物学 細胞生物学	第5版	羊土社
参考書 中村圭子・松原謙一 監訳	細胞の分子生物学	6	ニュートンプレス

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (課題演習, 自己学習)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (60%) ☒ 論述試験 (30%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての多選択肢形式と論述混合の筆記試験 (90%) と、毎回の講義の際の小テスト、課題提出状況を含めた授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。中間試験を実施した場合は 30% まで加味する。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

メールでの質問は随時。対面での質問は月、水、金曜日 17時から18時を基本とするが、事前にメールでの問い合わせを推奨する。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月1日	岡 俊哉	ゴルジ体の構造と機能	1) ゴルジ体の発見経緯を述べる。(A-1-4-1) 2) ゴルジ体の微細構造を説明する。(A-1-4-1) 3) ゴルジ体の局在酵素および機能を説明する。(A-1-4-1) 4) ゴルジ体が関与する生体現象を列挙する。(A-1-4-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p69 を通読する。	
10月8日	岡 俊哉	リソソームと細胞内消化	1) リソソームの発見経緯を述べる。(A-1-4-1) 2) リソソームの微細構造を説明する。(A-1-4-1) 3) リソソームの局在酵素を説明する。(A-1-4-1) 4) 細胞内消化の概念とリソソームの関与を説明する。(A-1-4-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p52-53, 71, 144 を通読する。	
10月15日	岡 俊哉	ミトコンドリア	1) ミトコンドリアの微細構造を図示する。(A-1-4-1) 2) ミトコンドリアの機能を説明する。(A-1-4-1) 3) クエン酸回路・電子伝達系の存在部位を示す。(A-1-2-4, A-1-2-8)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p69-70 を読む。	
10月22日	岡 俊哉	細胞内呼吸	1) 解糖系について説明する。(A-1-2-2) 2) クエン酸回路について説明する。(A-1-2-8) 3) 電子伝達系とエネルギー産生を説明する。(A-1-2-4)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 4章 -1 の概要を理解する。	
10月29日	岡 俊哉	細胞骨格	1) 細胞骨格の種類と機能を説明する。(A-1-4-1) 2) 微小繊維の構造・機能を説明する。(A-1-4-1) 3) 微小繊維の伸長と短縮の機構を説明する。(A-1-4-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 2章 -4, 5章 -2 関連部分を確認する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
11月5日	岡 俊哉	微小管	1) 微小管の構成タンパク質と構造を説明する。(A-1-4-1) 2) 微小管の種類と局在を説明する。(A-1-4-1) 3) 微小管の機能を説明する。(A-1-4-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 5章-2 関連部分を確認する。	
11月12日	岡 俊哉	前半の総括	前半部分の講義内容を振り返る。
	準備学習と時間	準備学習: 120分 講義ノートを整理・確認する。	
11月19日	岡 俊哉	細胞分裂	1) 体細胞分裂を説明する。(A-1-4-4) 2) 減数分裂を説明する。(A-1-4-4)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 第7章-8章の関連部分を確認する。	
11月26日	岡 俊哉	細胞接着	1) 細胞の接着様式を列挙する。(A-1-5-1) 2) 細胞の接着様式の構造を理解する。(A-1-5-1) 3) 細胞接着の機能を説明する。(A-1-5-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 第6章の関連部分を確認する。	
12月3日	岡 俊哉	筋収縮	1) 筋肉の分類を説明する。(A-3-1-3-2) 2) 骨格筋の構造を理解する。(A-3-1-3-2) 3) 筋収縮のメカニズムを説明する。(A-3-1-3-2)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 第5章の関連部分を確認する。	
12月10日	岡 俊哉	神経	1) 神経の分類を説明する。(A-3-1-5) 2) 神経の構造を理解する。(A-3-1-5) 3) 興奮伝導のメカニズムを説明する。(A-3-1-5-7)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 教科書 第11章の関連部分を確認する。	
12月17日	岡 俊哉	原核生物と真核生物	1) 原核生物と真核生物を比べ、それぞれの特徴を述べる。(A-1-4-1) 2) 原核生物の細胞学的特徴を図示する。(A-4-1-1) 3) 原核生物の細胞学的特徴を説明する。(A-4-1-1) 4) 図を基に、細菌細胞の構造や成分を解説する。(A-4-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p51-54 を通読する。	
1月21日	岡 俊哉	原核生物	1) 原核生物の細胞学的特徴を説明する。(A-4-1-1) 2) 遺伝子工学への応用の概要を理解する。(A-1-3-5)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 5章-3 を通読する。	
1月28日	岡 俊哉	ウイルス	1) ウイルスの発見経緯と概念について述べる。(A-4-1-1) 2) ウイルスの生物学的特徴を列挙・説明する。(A-4-1-1) 3) ウイルスの構造・物質組成・分類を述べる。(A-4-1-1) 4) ウイルスの生活環を示す。(A-4-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 行動目標を読む。教科書 p82-84 を通読する。	

自然現象の数学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小野 裕明	1	後期	水曜日	10:40 ~ 12:00	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯科医師の素養として不可欠な論理的思考力と生命・自然現象への深い洞察力を身につけるために、基礎的数学知識を再確認し、数学・統計手法を用いて様々な事象を定量的に表現・評価する方法を習得する。

著者・編者	書名	版	出版社
教科書	Michael Harris (著), Jacquelyn Taylor (著), Gordon Taylor (著), 長谷川 政美 (翻訳)	生命科学・医科学のための数学と統計	東京化学同人
参考書	加藤文元 監修／数研出版編集部 編著	チャート式シリーズ 大学教養 微分積分	数研出版
	高等学校 数学教科書		

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (問題演習, 中間試験)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (90%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての筆記試験を中間試験 (45%), 本試験 (45%) で実施し, 毎回の演習問題を含めた授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。
--

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 火曜日 時間帯: 12:00 ~ 12:45 場所: 物理学研究室 (2 号館 3 階) メールアドレスは初回授業で提示する。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9 月 25 日 (金)	小野 裕明	身の回りの統計と歯科統計 (水曜授業)	1) 身の回りで使われる統計手法を理解する。(C-6-2-1) 2) 統計処理の手順を説明する。(C-6-2-1) 3) バイアスの除去について理解する。(C-6-2-1) 4) エビデンスに基づく医療 (EBM) について説明する。(C-6-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 教科書 p120-123 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
9 月 30 日	小野 裕明	単位と単位換算	1) 国際単位系で定義される単位を列挙する。(D-2-5-1) 2) 単位を他の単位に変換する。(D-2-5-1) 3) 国際単位系の接頭語を活用する。(D-2-5-1) 4) 組立単位を基本単位で記述する。(D-2-5-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p100-108 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
10 月 7 日	小野 裕明	集合・組み合わせと確率	1) 事象の場合分けを行う。 2) 順列や組み合わせを説明する。 3) 集合の表し方を説明する。(ド・モルガンの法則) 4) 確率の基礎を説明する。(C-6-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p150-151 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
10 月 14 日	小野 裕明	母集団と標本・データの記述	1) 集団と標本の違いを説明する。 2) 集団と統計の関係性を記述する。 3) 度数分布表 (ヒストグラム) でデータを記述する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 教科書 p120-123, 128-129 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月21日	小野 裕明	平均と分散・標準偏差	1) 算術平均と加重平均の違いを理解する。(C-6-2-3) 2) データのばらつきを分散, 標準偏差で記述する。(C-6-2-1) 3) データのばらつきを定量的に評価する。(C-6-2-1) 4) 中心値・平均値・最頻値の違いを説明する。(C-6-2-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p124-136 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
10月28日	小野 裕明	確率分布と正規分布	1) ガウス分布と中心極限定理を説明する。(C-6-2-1) 2) 様々な確率分布 (二項分布・ポアソン分布) を説明する。(C-6-2-1) 3) 正規分布の特徴を説明する。(C-6-2-1) 4) 正規分布の広がりや標準偏差の関係を説明する。(C-6-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p137-140 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
11月4日	小野 裕明	データの関連性と分割表	1) データの相関を指標を用いて表現する。(C-6-2-4) 2) 分割表を作成する。(C-6-2-1, 4) 3) リスク比とオッズ比を計算し, 結果を説明する。(C-6-2-1, 4) 4) 相関係数を計算する。(C-6-2-1, 4)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p173-177 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
11月11日	小野 裕明	相関と回帰直線	1) データの相関をグラフに記述する。(C-6-2-4) 2) 相関係数を用いて相関の強さを説明する。(C-6-2-4) 3) 最小二乗法を用いて回帰直線を記述する。(C-6-2-4) 4) 回帰直線グラフと相関の強さを評価する。(C-6-2-4)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p178-183 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
11月18日	小野 裕明	問題演習	1) 演習問題を解く。
	準備学習と時間	準備学習: 30分 演習問題を解いておく。	
12月2日	小野 裕明	仮説検定と有意水準	1) 検定と有意性について説明する。(C-6-2-1) 2) 仮説検定の手法を説明する。(C-6-2-1) 3) 帰無仮説を立て, 有意水準を設定する。(C-6-2-1) 4) 分割表を用いてカイ二乗検定で検定する。(C-6-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p141-143, 152-154, 169-172 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
12月9日	小野 裕明	様々な検定方法 1	1) 正規分布と確率の関係を説明する。(C-6-2-1) 2) 1 標本での t 検定を説明する。(C-6-2-1) 3) 検定手法の違いを説明する。(C-6-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p159-164 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
12月16日	小野 裕明	様々な検定方法 2	1) 標本から母集団の平均値を推定する。(C-6-2-1) 2) 2 標本での t 検定を説明する。(C-6-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p159-164 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
1月20日	小野 裕明	検定と区間推定	1) 標本から母集団の平均値を推定する。(C-6-2-1) 2) 信頼度に従った信頼区間を推定する。(C-6-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p147-149 (参考書の該当箇所) を確認する。前回の課題を解く。	
1月27日	小野 裕明	歯科統計と健康指標	1) 歯科統計の指標を説明する。(C-6-2-2) 2) 平均寿命, 平均余命など健康指標を説明する。(C-6-2-3)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 簡易生命表について調べる。前回の課題を解く。	

環境学の基礎

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
井口 麻美	1	後期	水曜日	9:00～10:20	211 番教室

科目の到達目標（GIO）

人と地球環境の共存による持続可能な社会発展および医療における環境概念の認識を高め、医療人を目指す自己を自覚するため、地球環境、生物環境、体内環境、口腔内環境および病院環境等に関する基礎的な知識を修得する。
--

著者・編者	書名	版	出版社
教科書			
参考書	中原 泉, 藤井一維（編集） 新常用歯科辞典	4	医師薬出版

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☒ 客観試験（70%） ☒ 論述試験（10%） ☐ 口頭試験（ %） ☒ レポート（10%）
☐ 実地試験（ %） ☐ ポートフォリオ（ %） ☐ シミュレーションテスト（ %）
☐ 観察記録（ %） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（10%）

成績評価方法

SBOs で示した項目についての多選択肢形式筆記試験（80%）と、課題・レポートなどの提出物（10%）および授業態度（出席率等を含む）（10%）により評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

曜日：火曜日、水曜日、木曜日 時間：16:00～18:00 場所：歯科麻酔学講座研究室（新潟病院 2 階） ※事前にメールで要予約（メールアドレスは授業中に提示する。）

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
9月25日（金）	井口 麻美	体内環境（1）	1) 体液の量と組成及び浸透圧の調節機構を理解している。（A-3-1-10-2） 2) 水分と主な電解質の出納とその異常を理解している。（A-3-1-10-3） 3) 血液循環（肺循環、体循環及び胎児循環）の経路と主要な動静脈の名称を理解している。（A-3-1-4-2） 4) 循環調節の機序を理解している。（A-3-1-4-4）
	準備学習と時間	準備学習：30 分 新常用歯科辞典で行動目標の用語を確認する。	
9月30日	井口 麻美	体内環境（2）	1) 気道系の構造と機能を理解している。（A-3-1-8-1） 2) 肺の構造、機能、呼吸運動及びガス運搬の機序を理解している。（A-3-1-8-2） 3) バイタルサインの意義とそのモニタリングの方法を理解している。（D-2-3-2） 4) 血圧、脈拍数、呼吸数、体温の測定方法と異常所見を理解している。（D-2-3-3）
	準備学習と時間	準備学習：30 分 新常用歯科辞典で行動目標の用語を確認する。	
10月7日	高塩 智子	口腔内環境（1）	1) 細菌プラークについて定義を述べる。（D-3-2-4） 2) リスクファクターの概念を説明する。（D-5-1-5） 3) う蝕の病因と病態について説明する。（D-3-2-1） 4) 歯髄・根尖性歯周疾患の病因と病態を説明する。（D-3-2-2）
	準備学習と時間	準備学習：30 分 新常用歯科辞典を参考にプラークについて学習する。	
10月14日	高塩 智子	口腔内環境（2）	1) 歯周疾患の病因と病態を理解している。（D-3-2-3） 2) 歯周疾患と関連する全身疾患を列挙する。（D-5-2-3-1） 3) ライフステージに応じた歯科疾患の予防を説明する。（D-5-2-3-2） 4) 口腔ケアと全身疾患の関連性について説明する。（D-6-2-4）
	準備学習と時間	準備学習：30 分 新常用歯科辞典を参考に歯周病について学習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
10月21日	小野 裕明	地球環境の要素	1) 国内と世界の人口動態を列举する。(C-6-2-2, 3) 2) 人口増加曲線を説明する。(C-6-2-2, 3) 3) 環境汚染物質を列举する。(C-4-5-3) 4) 気候変動に対する国際的な取り組みを説明する。(C-4-5-4)
	準備学習と時間	準備学習：30分 数学講義での人口増加曲線に関する講義内容を再確認する。	
10月28日	小野 裕明	地球の大気と海洋	1) 地球の熱収支を説明する。 2) 温室効果を説明する。(C-4-5-4) 3) オゾン層の破壊とフロンガスの関係を説明する。(C-4-5-4) 4) 大気・海洋の循環と気候の関係を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 物理講義での熱放射に関する講義内容を再確認する。	
11月4日	水谷 太尊	歯科診療所・病院環境（1）	1) 歯科医師の業務と義務を説明する。(C-4-2-2) 2) 歯科医療に関する法規を説明する。(C-4-2-1) 3) 歯科に関する医療経済を説明する。(C-4-3-3) 4) 高齢社会での歯科医療の役割を説明する。(C-4-3-4)
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科用語辞典および歯科書籍等で行動目標の用語を確認する。	
11月11日	水谷 太尊	歯科診療所・病院環境（2）	1) 医療事故と医療過誤の違いを説明する。(C-3-2-1) 2) 歯科医療における患者の安全管理体制を説明する。(C-3-1-4) 3) 歯科医師の健康管理の重要性を説明する。(C-3-3-1) 4) 歯科医療従事者の針刺し事故発生時の対処を説明する。(C-3-.3-2)
	準備学習と時間	準備学習：30分 歯科用語辞典および歯科書籍等で行動目標の用語を確認する。	
11月18日	小野 裕明	地球の内部と表面	1) 地表面内部の構造とプレートについて述べる。 2) プルームテクトニクスを説明する。 3) 地震と津波の発生メカニズムを説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 プルームテクトニクスについて高等学校地学の教科書等で確認する。	
12月2日	小野 裕明	水惑星地球	1) 水惑星地球の誕生と海の形成について述べる。 2) 海の安定性を与える地球システムの平衡を説明する。 3) 水の性質を列举する。(A-1-1-2)
	準備学習と時間	準備学習：30分 化学の教科書などで、水分子の性質を確認する。	
12月9日	鴨田 剛司	環境と健康	1) 環境と健康の概念を説明する。(C-4-5-1) 2) 地球規模の環境問題を説明する。(C-4-5-4) 3) 国際機関による環境対策について説明する。(C-4-5-4)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学第4版」の「環境衛生の概要」を読み要点を確認する。	
12月16日	鴨田 剛司	環境保全と公害	1) 公害の定義を説明する。(C-4-5-3) 2) 我が国で発生した公害について説明する。(C-4-5-3) 3) 我が国の公害対策について説明する。(C-4-5-3)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学第4版」の「環境衛生の概要」を読み要点を確認する。	
1月20日	鴨田 剛司	水と健康	1) 水質基準について説明する。(C-4-5-2) 2) 上水道について説明する。(C-4-5-2) 3) 下水道について説明する。(C-4-5-2) 4) BOD, CODについて説明する。(C-4-5-2)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学第4版」の「環境衛生の概要」を読み要点を確認する。	
1月27日	鴨田 剛司	生活環境	1) 環境の評価法について説明する。(C-4-5-2) 2) 屋内環境の要件について説明する。(C-4-5-2) 3) 廃棄物の処理について説明する。(C-3-3-3)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学第4版」の「環境衛生の概要」を読み要点を確認する。	

歯学入門実習

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小野 裕明	1	後期	火曜日	13:00～17:00	実習室（5号館2階）

科目の到達目標（GIO）

自然現象や生命活動を科学的に把握するために、実践的な学習を通じて方法論および基礎技術を習得し、専門分野の各実習科目に対応できる基礎力を身につける。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書		自然科学実習（物理学編）		日本歯科大学
参考書				

学習方略（重複可）

- ☐ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBLを含む） ☒ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☐ 客観試験（ %） ☐ 論述試験（ %） ☐ 口頭試験（ %） ☒ レポート（90%）
☐ 実地試験（ %） ☐ ポートフォリオ（ %） ☐ シミュレーションテスト（ %）
☐ 観察記録（ %） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（10%）

成績評価方法

成績は、実験テーマ毎のレポート（90%）と実習時の態度（10%）で評価する。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

曜日：火曜 時間帯：12:00～12:50 場所：物理研究室（2号館3階）
 事前にメールで要予約

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
9月29日	小野 裕明 渡辺みのり 山下 陽介 初鹿野 力	データ解析とレポートのまとめ方	1) 実験準備の方法を理解する。 2) レポートの作成方法を理解する。 3) データの評価方法を理解する。
	準備学習と時間	準備学習：15分 テキスト p1-3, 63-84 に目を通す。	
10月6日	小野 裕明 渡辺みのり 山下 陽介 初鹿野 力	実験基本技術の習得	1) 副釈を使った計測機器の読み取り方法を習得する。 2) 電卓の使用方に習熟する。 3) 様々なグラフの使い方を習得する。
	準備学習と時間	準備学習：15分 テキスト p1-3, 63-84 に目を通す。	
10月13日	小野 裕明 渡辺みのり 山下 陽介 初鹿野 力	β 線の実験	1) 放射線の検出原理を理解する。(D-2-5-1) 2) 測定データを整理し統計処理を行う。(C-6-2-1) 3) ポアソン分布について理解する。(C-6-2-1)
	準備学習と時間	準備学習：80分 テキスト p52-58 を予習し、レポートの前半部分をまとめる。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
10月20日	小野 裕明 渡辺みのり 山下 陽介 初鹿野 力	4回目から実験は2人1組で、以下のテーマの実験を指定された順番で行う。 各自の実験課題の日程はガイダンス時に配布する。 1) 振り子の実験：振り子の周期を測定し、重力加速度を求める。 2) 粘性実験：アルコール水溶液の粘性などを測定する。 3) ヤング率の実験：金属の応力とひずみの関係から、ヤング率を測定する。(B-1-1) 4) LCR 直列共振回路の実験：LCR 交流回路の共鳴現象を測定する。 5) 原子スペクトルの実験：回折格子を使って、光のスペクトルを測定する。(B-1-1) 6) 光の干渉実験：レーザー光の回折縞を利用して、光の干渉現象を説明する。(B-1-1)	
10月27日			
11月10日			
11月17日			
11月24日			
12月1日			
	準備学習と時間	準備学習：80分 テキストの各テーマを予習し、レポートの前半部分をまとめる。	

国語表現法

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
三ッ井 正孝	1	後期	木曜日	10:40～12:00	211 番教室

科目の到達目標（GIO）

医療に携わる者として適切な表現をするために、国語に関わる基本的知識を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	安部朋世・他（編）	大学生のための日本語表現トレーニング ドリル編		三省堂
参考書				

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBL を含む） ☐ 実習
☒ その他（演習）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☐ 客観試験（％） ☒ 論述試験（45％） ☐ 口頭試験（％） ☒ レポート（45％）
☐ 実地試験（％） ☐ ポートフォリオ（％） ☐ シミュレーションテスト（％）
☐ 観察記録（％） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（10％）

成績評価方法

行動目標で示した内容についての筆記試験（45％）およびレポート（45％）と、毎回の講義の際の小テストを含めた授業に対する関心・意欲・態度（10％）により評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

非常勤講師のため、教務部に問い合わせる。

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
10月1日	三ッ井正孝	オリエンテーション	1) 国語表現法の概要を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 前期の内容を復習する。	
10月8日	三ッ井正孝	評論的文章とは	1) 評論的文章を書くにあたり、留意すべき点を説明する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 前回の内容を復習する。	
10月15日	三ッ井正孝	先行研究について	1) 評論的文章を書く場合に重要な役割をはたす「先行研究」について説明する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
10月22日	三ッ井正孝	先行研究の引用について	1) 先行研究を自分の論に引用する際の方法について説明する。
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	
10月29日	三ッ井正孝	文章の構成について（1）	1) 評論的文章の構成について説明する。（その1）
	準備学習と時間	準備学習：60分 前回の内容を復習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
11月5日	三ッ井正孝	文章の構成について (2)	1) 評論的文章の構成について説明する。(その2)
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
11月12日	三ッ井正孝	論証Ⅰ・論証の構造	1) 評論的文章の中核をなす「論証」について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
11月19日	三ッ井正孝	論証Ⅱ・帰納 (1)	1) 「論証」のうち、「帰納」をとりあげ、その方法について説明する。(その1)
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
11月26日	三ッ井正孝	論証Ⅱ・帰納 (2)	1) 「論証」のうち、「帰納」をとりあげ、その方法について説明する。(その2)
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
12月3日	三ッ井正孝	論証Ⅱ・帰納 (3)	1) 「論証」のうち、「帰納」をとりあげ、その方法について説明する。(その3)
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
12月10日	三ッ井正孝	論証Ⅲ・演繹 (1)	1) 「論証」のうち、「演繹」をとりあげ、その方法について説明する。(その1)
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
12月17日	三ッ井正孝	論証Ⅲ・演繹 (2)	1) 「論証」のうち、「演繹」をとりあげ、その方法について説明する。(その2)
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
1月21日	三ッ井正孝	批判の方法Ⅰ	1) 「論証Ⅰ～Ⅲ」で学んだことに基づき、先行研究を批判する方法について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	
1月28日	三ッ井正孝	批判の方法Ⅱ	1) 前回到引き続き、先行研究を批判する方法について説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 60分 前回の内容を復習する。	

総合英語

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
櫻井 友子	1	後期	火曜日	B: 9:00 ~ 10:20 A: 10:40 ~ 12:00	212 番教室

科目の到達目標 (GIO)

現代の世界情勢や最新の学術的話題に関心を持ち、異文化への理解を深め、将来歯科医師としてまた国際社会の一員として活躍するために、国際語としての英語のコミュニケーション能力を総合的かつ実践的に習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	Kobayashi Toshihiko・Bill Benfield	Science in Our Daily Life		SEIBIDO
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☒ その他 (演習)

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (80%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (20%)

成績評価方法

中間試験 (20%), 期末試験 (60%) と, 毎回の講義の際の授業参加度・関心・意欲・態度 (20%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

非常勤講師のため, 教務部に問い合わせること。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9月29日	櫻井 友子	オリエンテーション・Unit 1	オリエンテーション 後期授業の進め方, 予習方法, 評価基準などについて説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 20分 Unit1 を予習する。学習効果を上げるため, 教科書等の該当箇所を参照し, 授業内容に関する予習をする。	
10月6日	櫻井 友子	Unit 1	1) 「Phone Dirt Reveals Personal Data」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習: 20分 Unit1 を予習する。学習効果を上げるため, 教科書等の該当箇所を参照し, 授業内容に関する予習をする。	
10月13日	櫻井 友子	Unit 2	1) 「Driverless Buses」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習: 20分 Unit2 を予習する。学習効果を上げるため, 教科書等の該当箇所を参照し, 授業内容に関する予習をする。	
10月20日	櫻井 友子	Unit 3	1) 「Stealth Keys」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習: 20分 Unit3 を予習する。学習効果を上げるため, 教科書等の該当箇所を参照し, 授業内容に関する予習をする。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月27日	櫻井 友子	Unit 4	1) 「Unfamiliar Sources of Energy」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit4 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
11月10日	櫻井 友子	Unit 5	1) 「Delivery by Drone」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit5 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
11月17日	櫻井 友子	Unit 6	1) 「Urber and its Future」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit6 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
11月24日	櫻井 友子	中間試験	ここまでの学習の振り返りを行う。
	準備学習と時間	準備学習：140分 ここまでの学習の復習をする。	
12月1日	櫻井 友子	Unit 7	1) 「Convenience Stores in Japan」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit7 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
12月8日	櫻井 友子	Unit 8	1) 「Learn English with a Robot」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit8 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
12月15日	櫻井 友子	Unit 9	1) 「Noise Level and Disease」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit9 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
1月14日 (木)	櫻井 友子	Unit 10	1) 「Reading Faces」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit10 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
1月19日	櫻井 友子	Unit 11	1) 「Meditation and Sports」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit11 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	
1月26日	櫻井 友子	Unit 12	1) 「Digital Disabilities」を読解する。 2) Summary の dictation をする。 3) 関連語句を用いて応用英文を作る。
	準備学習と時間	準備学習：20分 Unit12 を予習する。学習効果を上げるため、教科書等の該当箇所を参照し、授業内容に関する予習をする。	

実用医学英語 I

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
Asiri Jayawardena	1	後期	木曜日	14:40 ~ 16:00	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

国際社会で活躍する歯科医師となるために、実用的に必要な医学英語を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	日本医学英語教育学会編	総合医学英語テキスト Step 1	第 1 版	メジカルビュー社
	藤枝宏壽, 玉巻欣子, Randolph Mann	医学英語の基本用語と表現	第 4 版	メジカルビュー社
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (90%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
- ☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

一般目標で示した項目についての多選択肢形式筆記試験 (90%) と、毎回の講義の際の小テストを含めた授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

非常勤講師のため、教務部に問い合わせること。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月1日	Jayawardena	Abdominal Pain	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p84-91 を読み、要点を確認する。	
10月8日	Jayawardena	Medical Vocabulary (1)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p91-95 を読み、要点を確認する。	
10月15日	Jayawardena	Dysphagia	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p96-103 を読み、要点を確認する。	
10月22日	Jayawardena	Medical Vocabulary (2)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p103-107 を読み、要点を確認する。	
10月29日	Jayawardena	Hearing Loss	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習: 30分 教科書 p108-115 を読み、要点を確認する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
11月5日	Jayawardena	Medical Vocabulary (3)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p116-119 を読み、要点を確認する。	
11月12日	Jayawardena	Fracture	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p120-129 を読み、要点を確認する。	
11月19日	Jayawardena	Medical Vocabulary (4)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p130-133 を読み、要点を確認する。。	
11月26日	Jayawardena	Pregnancy	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p134-142 を読み、要点を確認する。	
12月3日	Jayawardena	Medical Vocabulary (5)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書 p143-146 を読み、要点を確認する。	
12月10日	Jayawardena	Human teeth	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 配付資料を読み、要点を確認する。	
12月17日	Jayawardena	Medical Vocabulary (6)	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 配付資料を読み、要点を確認する。	
1月21日	Jayawardena	Dental caries	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 配付資料を読み、要点を確認する。	
1月28日	Jayawardena	Review of semester and test preparation	1) Explain basic Medical English terms 2) Comprehend Medical English sentences 3) Describe Medical English sentences
	準備学習と時間	準備学習：30分 教科書全体を読み、要点を確認する。	

基礎独語

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
小林 りり子	1	後期	月曜日	9:00～10:20	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

前期に引き続き、医療分野において多岐にわたり用いられるドイツ語を理解するために、基礎的な文法体系を学習し、話す、聞く、読む、書く能力をバランスよく習得するとともに、ドイツ語圏の文化事情に対する関心や理解を深める。
--

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	小倉直子	コンパス—アクティブに学ぶドイツ語 4 技能		同学社
参考書	在間 進	アクセス独和辞典 第 4 版		三修社

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☒ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (50%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☒ レポート (30%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (20%)

成績評価方法

単元ごとに行う小テストと学期末試験合わせての評価 (50%), レポート課題 (30%), 授業態度 (20%) で総合的に評価する。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

メールにて連絡。アドレス要確認。

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9月28日	小林りり子	前期の復習とオリエンテーション	- 前期の学習内容を確認する。 - 後期の授業内容を説明する。 - プレゼンテーションの発表者を決める。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 前期の学習内容をしっかり復習する。	
10月5日	小林りり子	夏休みの出来事①	- 現在完了形について説明する。 - 夏休みにしたことをグループで発表する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 既習内容をしっかり復習する。	
10月16日 (金)	小林りり子	夏休みの出来事②	- 過去形について説明する。 - 週末にしたことをグループで発表する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 過去形の仕組みを調べる。	
10月19日	小林りり子	1 日の出来事①	- 分離動詞について説明する。 - 時刻表現を説明する。
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 既習内容をしっかり復習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月26日	小林りり子	1日の出来事②	・非分離動詞について説明する。 ・1日のスケジュールをグループで発表する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 時刻の読み方を復習する。	
11月2日	小林りり子	健康と病気①	・再帰代名詞について説明する。 ・メールの書き方を覚える。
	準備学習と時間	準備学習：30分 体の部分のドイツ語を調べる。	
11月9日	小林りり子	ドイツ再統一の歴史	・ベルリンの壁崩壊～ドイツ再統一について説明する。 ・その歴史を映像で振り返る。
	準備学習と時間	準備学習：30分 ドイツ分断と統一の歴史について調べる。	
11月16日	小林りり子	健康と病気②	・命令形について説明する。 ・学習した文法を応用してテキストを読む。
	準備学習と時間	準備学習：30分 既習内容をしっかり復習する。	
11月25日 (水)	小林りり子	ショッピング	・定冠詞類について説明する。 ・比較, 最上級について説明する。 ・色を覚える。
	準備学習と時間	準備学習：30分 「色」表現のドイツ語と英語の類似について調べる。	
11月30日	小林りり子	天気と旅行①	・zu 不定詞について説明する。 ・少し複雑な文章に挑戦する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 天気の表現について調べる。	
12月7日	小林りり子	天気と旅行②	・従属の接続詞について説明する。 ・各地の天気についてグループで発表する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 発表したい地域の天候について調べる。	
12月14日	小林りり子	クリスマス	・ドイツのクリスマスについて説明する。 ・クリスマスの風景を映像で確認する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 ヨーロッパのクリスマスの慣習について調べる。	
1月18日	小林りり子	願望と憧れ	・接続法II式について説明する。 ・非現実の願望をグループで発表する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 既習内容をしっかり復習する。	
1月25日	小林りり子	まとめ	・学習した内容を復習し, 確認する。
	準備学習と時間	準備学習：30分 既習内容をしっかり復習する。	

ファンダメンタルスキル実習Ⅰ コミュニケーションスキル

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
二宮 一智	1	後期	金曜日	A-1組・B-1組 9:00～10:20 A-2組・B-2組 10:40～12:00	セミナー室 (4号館2階)

科目の到達目標 (GIO)

コミュニケーション能力および指導力の高い歯科医師となるために、コーチング法を通じてコミュニケーションスキルの基本的知識・態度・技能を身につける。

	著者・编者	書名	版	出版社
教科書	コミュニケーションスキル実習 担当者	示説スライド		
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☐ 講義 ☒ 示説 ☒ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☒ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (10%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☒ レポート (10%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
- ☒ 観察記録 (60%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (20%)

成績評価方法

実習評価は観察記録 (60%), レポート評価 (10%), 態度評価 (20%), 客観試験 (10%) で行う。態度には受講態度, 遅刻, 欠席に加えて, 身だしなみ等を含む。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 月曜日 時間: 16:00～17:00 場所: 薬理学講座研究室 (5号館3階)

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
10月2日 (1限:B-1組) (2限:B-2組) 10月9日 (1限:A-1組) (2限:A-2組)	二宮 一智 両角 祐子 井口 麻美 織田 隆昭 小野 幸絵 水橋 亮 高塩 智子 三瓶 素子 高橋 睦 八板 直道	オリエンテーション コーチングとは コーチング法の基本概 念	1) コーチングの基本的概念を説明する。 2) コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明する。 （A-7-1）-① 3) 信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 （A-7-1）-②
準備学習：15 分 コミュニケーションに関する知識を予習する。			
10月23日 (1限:B-1組) (2限:B-2組) 10月30日 (1限:A-1組) (2限:A-2組)		コミュニケーションス タイル コミュニケーションの タイプ分け	1) コミュニケーションのタイプ分けを説明する。 2) タイプ分けを考慮したコミュニケーションを実施する。 3) コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明する。 （A-7-1）-① 4) 信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 （A-7-1）-② 5) コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築く。（A-7-1）-③ 6) 実際の患者さんを想定して行う。
準備学習：15 分 前回の実習を復習する。			
11月6日 (1限:B-1組) (2限:B-2組) 11月13日 (1限:A-1組) (2限:A-2組)		基本スキル（1） 環境の設定	1) 良好なコミュニケーションのための環境設定を説明する。 2) 良好なコミュニケーションのための環境設定を実施する。 3) コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明する。 （A-7-1）-① 4) 信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 （A-7-1）-② 5) コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築く。（A-7-1）-③ 6) 実際の患者さんを想定して行う。
準備学習：15 分 前回の実習を復習する。			

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
11月20日 (1限:B-1組) (2限:B-2組) 11月27日 (1限:A-1組) (2限:A-2組)	二宮 一智 両角 祐子 井口 麻美 織田 隆昭 小野 幸絵 水橋 亮 高塩 智子 三瓶 素子 高橋 睦 八板 直道	基本スキル（2） 傾聴のスキル	1）傾聴のスキルを説明する。 2）傾聴のスキルを実施する。 3）コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明する。 （A-7-1）-①） 4）信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 （A-7-1）-②） 5）コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築く。（A-7-1）-③） 6）実際の患者さんを想定して行う。
準備学習：15分 前回の実習を復習する。			
12月4日 (1限:B-1組) (2限:B-2組) 12月11日 (1限:A-1組) (2限:A-2組)		基本スキル（3） 承認の実践	1）承認のスキルを説明する。 2）承認のスキルを実施する。 3）コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明する。 （A-7-1）-①） 4）信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 （A-7-1）-②） 5）コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築く。（A-7-1）-③） 6）実際の患者さんを想定して行う。
準備学習：15分 前回の実習を復習する。			
12月18日 (1限:B-1組) (2限:B-2組) 1月15日 (1限:A-1組) (2限:A-2組)		基本スキル（4） 質問の実践	1）質問のスキルを説明する。 2）質問のスキルを実施する。 3）コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明する。 （A-7-1）-①） 4）信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 （A-7-1）-②） 5）コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築く。（A-7-1）-③） 6）実際の患者さんを想定して行う。
準備学習：15分 前回の実習を復習する。			
1月22日 (1限:B-1組) (2限:B-2組) 1月29日 (1限:A-1組) (2限:A-2組)		基本スキル（5） 提案の実践	1）提案のスキルを説明する。 2）提案のスキルを実施する。 3）コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明する。 （A-7-1）-①） 4）信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明する。 （A-7-1）-②） 5）コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築く。（A-7-1）-③） 6）実際の患者さんを想定して行う。
準備学習：15分 前回の実習を復習する。			

ファンダメンタルスキル実習Ⅱ ハンドスキル

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
鈴木 雅也	1	後期	金曜日	9:00～12:00	マルチメディア 臨床基礎実習室 (1号館2階)

科目の到達目標 (GIO)

歯科医療に要求される精密な手技を確実に行うために、物造りで行う基本的な手指の使い方を理解し、正確な作業を行うための基本的技能、および歯科医師として望ましい態度を身につける。

	著者・编者	書名	版	出版社
教科書	日本歯科大学 新潟生命歯学部	ファンダメンタルスキル実習Ⅱ ハンドスキル 実習書 (プリント)		
参考書				

学習方略 (重複可)

- ☐ 講義 ☒ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☒ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☐ 客観試験 (%) ☐ 論述試験 (%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☒ 観察記録 (85%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (15%)

成績評価方法

実習の成績は、観察記録 (課題, 提出物) の評価 (85%) と態度 (15%) で行う。態度には受講態度, 遅刻, 欠席に加えて, 身だしなみ, 忘れ物を含む。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 水曜日 時間帯: 18:00～19:00 場所: 歯科保存学第2講座研究室 (7号館4階)
 事前にメールで予約: operativ (at) ngt.ndu.ac.jp

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
(A) (B) 10月29日	清水 公太 城井 友幸	実習室の使い方 機器・機の構造と使用法 紐の結び方	1) 実習機の構造を説明する。 2) 実習室内の器械, 機を使用する。 3) 本結び, 蝶々結び, 一重つぎ, 外科結びをする。 4) 鉗子法で各種結紮法をする。
	準備学習と時間	準備学習: 15分 第1回実習書を予習する。	
	北澤 裕美	金属線の加工 湾曲した金属線の直線化, 金属線の指示された形への加工	1) 指でクリップを直線形にする。 2) プライヤーでクリップを直線形にする。 3) プライヤーでワイヤーで四角形に屈曲する。 4) プライヤーでワイヤーを三角形に屈曲する。
	準備学習と時間	準備学習: 15分 第2回実習書を予習する。	
(A) (B) 10月23日	城井 友幸	紙の加工 (1) 切断器具を用いた平面図の 裁断	1) ハサミを有効に使用する。 2) カッターナイフを安全に使用する。 3) 切断線に沿って正確に紙を切断する。 4) 黒塗り部分を正確に切り抜く。
	準備学習と時間	準備学習: 15分 第3回実習書を予習する。	
	城井 友幸	紙の加工 (2) 折り曲げと糊付けによる立 体構造物の製作	1) 山折りと谷折りを理解する。 2) 折り曲げ線に沿って紙を折る。 3) 接着面を確実に接着する。 4) つづら折りを理解する。 5) 紙に丸みをつけて折る。 6) パーツを組み立て接着する。
	準備学習と時間	準備学習: 15分 第4回実習書を予習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
(A) (B) 11 11 月 月 6 13 日 日	猪子 芳美	混和と練和 石膏の練和とゴム棒への注 入, パテの混和と成形	1) 石膏と水を正確に計量する。 2) 石膏を適切に練和する。 3) 気泡を入れずにゴム棒に注入する。 4) パテを混和する。 5) パテで立体物を製作する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 5 回実習書を予習する。	
	猪子 芳美	ワックスの加工 パラフィンワックスの軟化 と賦形, 器具を用いたワッ クスの融解と成形	1) パラフィンワックスを軟化する。 2) パラフィンワックスをロール巻きにし, 馬蹄形に賦形する。 3) ワックス形成器でインレーワックスを融解する。 4) パラフィンワックス上にインレーワックスを築盛する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 6 回実習書を予習する。	
(A) (B) 11 11 月 月 20 27 日 日	山本 早織	石膏の彫刻	1) 展開図を記入する。 2) 切り出しナイフを安全に使用する。 3) エバンスナイフを安全に使用する。 4) 四角錐の形態を完成させる。 5) 台座部に柵を形成する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 7 回実習書を予習する。	
	北澤 裕美	器具を用いた把持法 箸・ピンセットを用いた物 体の把持とグローブ着用下 での作業	1) 箸を正しい持ち方で使用する。 2) 微小物体を的確に把持する。 3) グローブ装着下で物を把持する。 4) グローブの有無での把持の違いを理解する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 8 回実習書を予習する。	
(A) (B) 12 12 月 月 4 11 日 日	鈴木 雅也	切削器具の使い方 (1) 人工歯の切削	1) 回転切削器具を適切に使用する。 2) 人工歯を切削する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 9 回実習書を予習する。	
	鈴木 雅也	切削器具の使い方 (2) プラスチック板への彫り込 み加工	1) 設計図をプレートに記入する。 2) 回転切削器具を適切に使用する。 3) 設計図に従い彫り込み加工する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 10 回実習書を予習する。	
(A) (B) 12 1 月 月 18 15 日 日	清水 公太	切削器具の使い方 (3) アクリル樹脂棒の切削加工	1) 回転切削器具を適切に把持する。 2) 指定された文字を削り出す。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 11 回実習書を予習する。	
	猪子 芳美	粉の取り扱いと金属の研磨 粉末の筆積み法, 金属面の 研磨と艶出し	1) 粉末を液で細工する。 2) 金属面の傷を磨く手順を説明する。 3) 研磨体を的確に把持する。 4) 中研磨, 仕上げ研磨, 艶出し研磨を行う。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 12 回実習書を予習する。	
(A) (B) 1 1 月 月 22 29 日 日	城井 友幸	拡大視野下での作業 拡大鏡を用いた精密作業	1) 作業用ゴーグルと拡大鏡を装着する。 2) 正しい姿勢で作業する。 3) 爪楊枝に描画する。 4) 米粒に描画する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 13 回実習書を予習する。	
	清水 公太	ミラーの使い方 直視できない部分の鏡視と ペンでの描記	1) ミラーテクニックの目的を説明する。 2) ミラーテクニックを用いて直線を記入する。 3) ミラーテクニックを用いて曲線を記入する。 4) ミラーテクニックを用いて規程の枠内を自在にたどり記入する。
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 第 14 回実習書を予習する。	

地域包括ケア学Ⅰ

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
白野 美和	1	後期	水曜日	14:40～16:00	1号館1階アイヴィホール

科目の到達目標（GIO）

患者が居住する地域の中で自分らしい生活を送るために必要な支援体制と歯科医師に求められる役割について理解するために、将来の臨床に必要な多職種連携と地域包括ケアの知識を身につける。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	小松崎 明 藤井 一維 浅沼 直樹	歯学生のための健康科学	第4版	一世出版
参考書				

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議（PBL, TBLを含む） ☐ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☒ 客観試験（55%） ☒ 論述試験（5%） ☐ 口頭試験（%） ☒ レポート（20%）
☐ 実地試験（%） ☐ ポートフォリオ（%） ☐ シミュレーションテスト（%）
☐ 観察記録（%） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（20%）

成績評価方法

一般目標で示した項目についての客観試験（55%）、論述試験（5%）、レポート（20%）、授業に対する関心・意欲・態度（20%）により評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

火曜日 時間：17:00～18:00 場所：訪問歯科口腔ケア科医局（新潟病院1階）

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
9月25日（金）	鴨田 剛司	地域包括ケアシステムとは	1) 我が国の超高齢化社会について説明する。(C-6-2-2) 2) 高齢者の社会環境について説明する。(C-4-3-4) 3) 地域包括ケアシステムの概要について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
9月30日	鴨田 剛司	地域包括ケアシステムに関わる法律、制度	1) 我が国の社会保障制度について説明する。(C-4-3-2) 2) 医療保険制度の概要について説明する。(C-4-3-2) 3) 介護保険制度の概要について説明する。(C-4-3-2)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
10月7日	白野 美和	訪問歯科診療について	1) 訪問歯科診療の目的について説明する。(C-1-3-2) 2) 要介護高齢者に生じる問題について説明する。(D-5-7-7) 3) 地域包括ケアシステムの中で歯科医師に求められることを説明する。(C-1-3-3) 4) 他職種連携の必要性について説明する。(C-1-3-2)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
10月14日	今野 卓哉	在宅医療の実践	1) 地域包括ケアシステムの中で医師の果たす役割について説明する。(C-4-3-6) 2) 在宅医療の実践について説明する。(C-1-3-1, C-1-3-2)
	準備学習と時間	準備学習：30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月21日	松本香好美	理学療法士の役割	1) 理学療法士の業務について説明する。(C-1-3-2) 2) 地域包括ケアシステムの中で理学療法士の果たす役割について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
10月28日	佐藤 直子	終末期医療の実践	1) 終末期医療について説明する。(C-1-3-2, C-1-3-6) 2) 緩和ケアについて説明する。(C-1-3-2, C-1-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
11月4日	斎川 克之	社会福祉士の業務, 在宅医療介護連携センターの役割	1) 社会福祉士の業務について説明する。(C-1-3-1, C-1-3-2) 2) 介護・医療の連携について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
11月11日	高田 正典	訪問歯科専門クリニックの役割	1) 訪問歯科専門クリニックの役割について説明する。(C-1-3-3) 2) 地域包括ケアシステムにおける歯科診療所の役割について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
11月18日	橋詰 美貴	介護支援専門員の役割	1) 介護支援専門員の仕事について説明する。(C-1-3-1, C-1-3-2) 2) ケアプラン作成の実践について説明する。(C-1-3-2) 3) 歯科医師と介護支援専門員の連携について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
12月2日	宮崎 晶子	地域包括ケアにおける歯科衛生士の役割	1) 歯科衛生士の業務について説明する。(C-1-3-2) 2) 地域包括ケアシステムの中で歯科衛生士の果たす役割を説明する。(C-1-3-3, C-1-3-4)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
12月9日	高橋 圭三	言語聴覚士の役割	1) 言語聴覚士の業務について説明する。(C-1-3-2) 2) 地域包括ケアシステムの中で言語聴覚士の果たす役割について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
12月15日 (12月16日(水)) (4限と入替) (火) 4限	飯島 勝矢	フレイルとオーラルフレイル	1) フレイルの概念について説明する。(A-2-3-2, A-2-3-3) 2) オーラルフレイルとフレイルの関係について説明する。(A-2-3-2) 3) フレイル予防の取り組みについて説明する。(C-4-3-1)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
1月20日	服部 美加	看護師の役割	1) 看護師の業務について説明する。(C-1-3-1, C-1-3-2) 2) 地域包括ケアシステムの中で看護師の果たす役割について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	
1月27日	吉岡 裕雄	認知症と歯科医療	1) 認知症について説明する。(D-6-1-1) 2) 認知症患者に対し歯科が行うべき支援について説明する。(C-4-3-6)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 「歯学生のための健康科学 第4版」第5章を参考に講義テーマについて学習する。	

材料科学

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
大熊 一夫	1	後期	月曜日	10:40～12:00	211 番教室

科目の到達目標 (GIO)

歯科理工学を学ぶ基礎を身につけるために、歯科材料に使用される素材の物性や特性を理解し、基礎と歯科理工学の科学とを関係づける。さらに、歯科材料と技術に関連付けた知識を習得する。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書	宮坂 平, 遠藤一彦, 玉置幸道, 服部雅之 編, 大熊一夫 他著	基礎歯科理工学	第1版	医歯薬出版
参考書	新谷明一, 中嶋 裕, 宮崎 隆, 米山隆之, 大熊一夫 他編	スタンダード歯科理工学	第8版	学建書院

学習方略 (重複可)

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☐ グループ討議 (PBL, TBL を含む) ☐ 実習
☐ その他 ()

成績評価と基準 (比重や割合)

- ☒ 客観試験 (45%) ☒ 論述試験 (45%) ☐ 口頭試験 (%) ☐ レポート (%)
☐ 実地試験 (%) ☐ ポートフォリオ (%) ☐ シミュレーションテスト (%)
☐ 観察記録 (%) ☒ 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) (10%)

成績評価方法

行動目標で示した項目についての客観試験 (45%), 論述試験 (45%) と, 毎回の講義の際の小テストを含めた授業に対する関心・意欲・態度 (10%) により評価を行う。

オフィスアワー (曜日・時間・場所等具体的に記載してください)

曜日: 木曜日 時間帯: 17:00～18:00 場所: 歯科理工学教授室 (5号館3階)
事前にメールで要予約 (メールアドレスは開講日に通知する)

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
9月28日	種村 潔	原子の構造と結合 (1)	1) 原子の構造を説明する。(B-1-1) 2) 電子の軌道を説明する。(B-1-1) 3) 原子軌道の形を説明する。(B-1-1) 4) 周期表を説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の化学結合の種類 p264-268 を参考に講義テーマについて学習する。	
10月5日	種村 潔	原子の構造と結合 (2)	1) 結合の種類を列挙する。(B-1-1) 2) 結合の作り方を説明する。(B-1-1) 3) 結合ごとに基本的な化合物を列挙する。(B-1-1) 4) 金属の結晶構造を説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の化学結合の種類 p264-268 を参考に講義テーマについて学習する。	
10月16日 (金)	種村 潔	有機材料	1) 有機材料の構造を説明する。(B-1-2) 2) 有機材料の種類を説明する。(B-1-2) 3) 有機材料の生成および反応 (重合, 架橋) について説明する。(B-1-2) 4) 有機材料の特性を述べる。(B-1-2)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の有機材料の硬化 p268-270 を参考に講義テーマについて学習する。	
10月19日	大熊 一夫	歯科修復と材料・技術	1) 種々の歯科修復物に使用される材料の種類を述べる。(B-2-1, B-2-2) 2) 修復法と使用歯科材料の種類と特徴の概要を説明する。(B-2-1) 3) 修復物製作について述べる。(B-2-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科医療と理工学 p2-4, 歯科材料の用途別分類 p5-8, 歯科技術概論 p9-11 を参考に講義テーマについて学習する。	
10月26日	大熊 一夫	無機材料	1) 無機材料の構造 (結晶を含む) について説明する。(B-1-1) 2) セラミック材料について説明する。(B-1-1) 3) セラミック複合材料について説明する。(B-1-1) 4) 生成および反応 (酸-塩基, 水和) について説明する。(B-1-2)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p12-13 を参考に講義テーマについて学習する。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
11月2日	大熊 一夫	金属材料	1) 金属材料の構造および結晶について説明する。(B-1-1) 2) 純金属について説明する。(B-1-1) 3) 合金および合金状態図について説明する。(B-1-1) 4) 加工硬化について説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p12-13, 歯科用貴金属合金の時効硬化機構 p295-299 を参考に講義テーマについて学習する。	
11月9日	大熊 一夫	複合材料	1) 複合材料の定義と構造について説明する。(B-1-1) 2) 複合材料の種類を述べる。(B-1-1) 3) 複合材料の特性について説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p12-13, 成形修復材 p79-81 を参考に講義テーマについて学習する。	
11月16日	大熊 一夫	材料の機械的性質 (1)	1) 応力と変形を説明する。(B-1-1) 2) 材料の破壊様式を説明する。(B-1-1) 3) 材料の強さの試験法を説明する。(B-1-1) 4) 材料の硬さの試験法を説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p14-24, 応力とひずみの関係 p281-284 を参考に講義テーマについて学習する。	
11月25日 (水)	大熊 一夫	材料の機械的性質 (2)	1) 応力-ひずみ曲線について説明する。(B-1-1) 2) 比例限, 弾性限, 耐力を説明する。(B-1-1) 3) 強さ, 伸び, 弾性係数を説明する。(B-1-1) 4) レジリエンス, 脆性, 靱性を説明する。(B-1-1) 5) クリープ, フロー, 粘弾性を説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の応力とひずみの関係 p281-284 を参考に講義テーマについて学習する。	
11月30日	小野 裕明	材料の物理的性質 (1)	1) 材料の物理的状態を述べる。(B-1-1) 2) 材料の寸法変化の原因と影響について述べる。(B-1-1) 3) 熱に対する材料の物理的変化を述べる。(B-1-1) 4) 材料の熱的性質 (密度, 熱膨張, 比熱など) を説明する。(B-1-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p14-24 を参考に講義テーマについて学習する。	
12月7日	小野 裕明	材料の物理的性質 (2)	1) 光源と材料の示す光学的性質について述べる。(B-1-1) 2) 視覚からみた材料の特性を述べる。(B-1-1) 3) 材料の光学的性質 (色彩, 不透明性) を説明する。(B-1-1) 4) 材料の X 線に対する透過性について説明する。 (B-1-1, B-3-2, D-2-5-1)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p17-18 を参考に講義テーマについて学習する。	
12月14日	小野 裕明	材料の物理的性質 (3)	1) 界面の性質と接着のしくみについて述べる。(B-1-2) 2) 接着に対する材料の特性 (ぬれ性) を説明する。(B-1-2) 3) 接着のエネルギーについて説明する。(B-1-2) 4) 表面の接着性の改善について述べる。(B-1-2)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の接合部技術 p210-213 を参考に講義テーマについて学習する。	
1月18日	大熊 一夫	材料の化学的性質	1) 材料の吸水・溶解について説明する。(B-1-2) 2) 吸水性のある歯科材料について説明する。(B-1-2) 3) 反応速度について説明する。(B-1-2) 4) 腐食について説明する。(B-1-2) 5) 不動態について説明する。(B-1-2)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p24-26, 化学結合の切断と材料の状態変化 p274-275 を参考に講義テーマについて学習する。	
1月25日	大熊 一夫	材料の生物学的性質	1) 歯科生体材料の生物学的所要性質について説明する。(B-1-3) 2) 金属材料・セラミック材料・有機高分子材料の生物学的性質の特徴について述べる。(B-1-3) 3) 歯科材料・器械の生物学的評価・試験について述べる。(B-3-2) 4) 医療機器が人体に及ぼす影響の程度のクラス分類の原則とその例を述べる。(B-1-3)
	準備学習と時間	準備学習: 10分 基礎歯科理工学の歯科材料の科学 p25-26 を参考に講義テーマについて学習する。	

歯科医学入門演習

授業責任者	学年	学期	曜日	時間	場所
両角 祐子	1	後期	金曜日	13:00～17:00	セミナー室（4号館2階）

科目の到達目標（GIO）

歯科医学の急速な進歩と社会のニーズに対応するために、基礎科学や歯科医学の専門用語を理解し、LBP（LTD based PBL）学習法を用いて学び方、発想力、自己学習の習慣、問題解決能力、コミュニケーション技能・態度および生涯学習に対応できる能力を身につける。

	著者・編者	書名	版	出版社
教科書				
参考書				

学習方略（重複可）

- ☒ 講義 ☐ 示説 ☒ グループ討議（PBL, TBLを含む） ☐ 実習
☐ その他（ ）

成績評価と基準（比重や割合）

- ☐ 客観試験（ ） ☐ 論述試験（ ） ☐ 口頭試験（ ） ☒ レポート（40%）
☐ 実地試験（ ） ☐ ポートフォリオ（ ） ☐ シミュレーションテスト（ ）
☒ 観察記録（40%） ☒ 態度（授業態度、遅刻、欠席を含む）（20%）

成績評価方法

グループ討論などでの観察記録 40%，出席を含む授業態度 20%，レポート 40% で評価を行う。

オフィスアワー（曜日・時間・場所等具体的に記載してください）

月曜日・17:00～18:00 ・新潟病院4階 歯周病学講座
 ※事前にメールで要予約（ga-shishu (at) ng.t.ndu.ac.jp）

授業日	担当者	授業内容	行動目標（SBOs）
10月2日	両角 祐子 チュータ	ガイダンス 課題1（1）	1) LBP（LTD based PBL）を説明する。（C-2-1, 3, 7） 2) 重要な用語・事項を説明する。（C-2-1, 3, 7） 3) 得た知識と既知の事項を関連付ける。（C-2-1, 3, 7） 4) 学習事項について説明する。（C-2-1, 3, 7） 5) グループで互恵的関係を構築する。（C-2-4） 6) 自己学習とグループ討論を通して知識の関連づけと定着を図る。（C-2-1, 3, 7）
	準備学習と時間	準備学習：15分 協同学習を予習する。	
10月9日	両角 祐子 チュータ	課題1（2）	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。（C-2-1, 3, 7） 2) グループで討論する。（C-2-4） 3) 新たな学習項目を抽出する。（C-2-1, 3, 7） 4) 自己学習する。（C-2-1, 3, 7）
	準備学習と時間	準備学習：30分 課題シートに基づいてLBPシートを完成させる。	
10月23日	両角 祐子 チュータ	課題1（3）	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。（C-2-1, 3, 7） 2) 疑問点、仮説、学習項目を列挙する。（C-2-1, 3, 7） 3) グループで討論する。（C-2-4） 4) 新たな学習項目を抽出する。（C-2-1, 3, 7） 5) 自己学習する。（C-2-1, 3, 7） 6) 学習の過程・成果を自己評価する。（C-2-1, 3, 7）
	準備学習と時間	準備学習：30分 抽出した学習項目に対する自己学習をする。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
10月30日	両角 祐子 テュータ	課題 1 (4)	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(C-2-1, 3, 7) 2) 疑問点, 仮説, 学習項目を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) グループで討論する。(C-2-4) 4) 新たな学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 5) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7) 6) 学習成果を整理する。(C-2-1, 3, 7) 7) 課題全体の学習状態を振り返る。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 抽出した学習項目に対する自己学習をする。	
11月6日	両角 祐子 テュータ	課題 2 (1)	1) ヴィジュアルテキストの要素を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 2) ヴィジュアルテキストの構成要素を相互に関連づける。(C-2-1, 7) 3) ヴィジュアルテキストから発想や推察をする。(C-2-1, 7) 4) 学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 5) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 ヴィジュアルリテラシーを予習する。	
11月13日	両角 祐子 テュータ	課題 1 (2)	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(C-2-1, 3, 7) 2) グループで討論する。(C-2-4) 3) 新たな学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 4) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 抽出した学習項目に対する自己学習をする。	
11月20日	両角 祐子 テュータ	課題 2 (3)	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(C-2-1, 3, 7) 2) 疑問点, 仮説, 学習項目を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) グループで討論する。(C-2-4) 4) 新たな学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 5) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7) 6) 学習の過程・成果を自己評価する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 抽出した学習項目に対する自己学習をする。	
11月27日	両角 祐子 テュータ	課題 2 (4)	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(C-2-1, 3, 7) 2) 疑問点, 仮説, 学習項目を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) グループで討論する。(C-2-4) 4) 新たな学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 5) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7) 6) 学習成果を整理する。(C-2-1, 3, 7) 7) 課題全体の学習状態を振り返る。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 抽出した学習項目に対する自己学習をする。	
12月4日	両角 祐子 テュータ	課題 3 (1)	1) 中心テーマを発表する。(C-2-1, 3, 7) 2) 疑問点, 仮説, 学習項目を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) グループで討論する。(C-2-1, 3, 7) 4) 新たな学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 5) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7) 6) 学習の過程・成果を自己評価する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 15 分 興味のある中心テーマを列挙する。	
12月11日	両角祐子 テュータ	課題 3 (2)	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(C-2-1, 3, 7) 2) 疑問点, 仮説, 学習項目を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) グループで討論する。(C-2-1, 3, 7) 4) 新たな学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 5) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7) 6) 学習の過程・成果を自己評価する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30 分 抽出した学習項目に対する自己学習をする。	

授業日	担当者	授業内容	行動目標 (SBOs)
12月18日	両角 祐子 テュータ	課題3 (3)	1) 学習成果を自分の言葉で説明する。(C-2-1, 3, 7) 2) 疑問点, 仮説, 学習項目を列挙する。(C-2-1, 3, 7) 3) グループで討論する。(C-2-1, 3, 7) 4) 新たな学習項目を抽出する。(C-2-1, 3, 7) 5) 自己学習する。(C-2-1, 3, 7) 6) 学習成果を整理する。(C-2-1, 3, 7) 7) 課題全体の学習状態を振り返る。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 抽出した学習項目に対する自己学習をする。	
1月15日	両角 祐子 テュータ	課題3 (4)	1) プレゼンテーションに必要な資料を準備する。(C-2-1, 3, 7) 2) プレゼンテーションの構成を説明する。(C-2-1, 3, 7) 3) グループでプレゼンテーションを作成する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 効果的なプレゼンテーションを考える。	
1月22日	両角 祐子 テュータ	課題3 (5)	1) 学習成果をグループで発表する。(C-2-1, 3, 7) 2) プレゼンテーションを評価する。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 30分 プレゼンテーションをの準備をする。	
1月29日	両角 祐子	総括	1) 授業全体をふり返り, 自己評価をする。(C-2-1, 3, 7)
	準備学習と時間	準備学習: 15分 10/2 ~ 1/22の内容を振り返る。	